

ARUHO堂

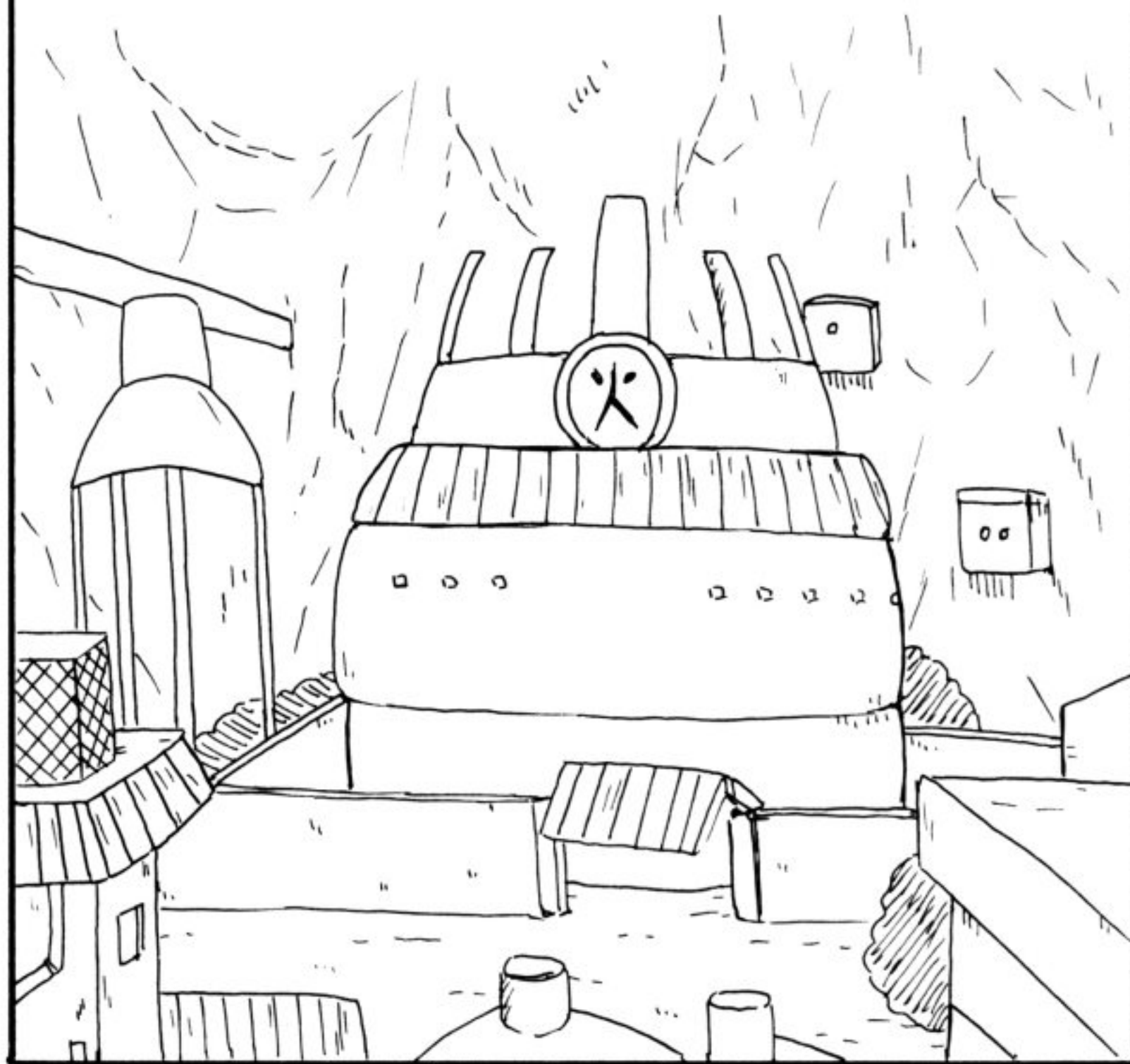
ツナデの淫接待

成年
コミック



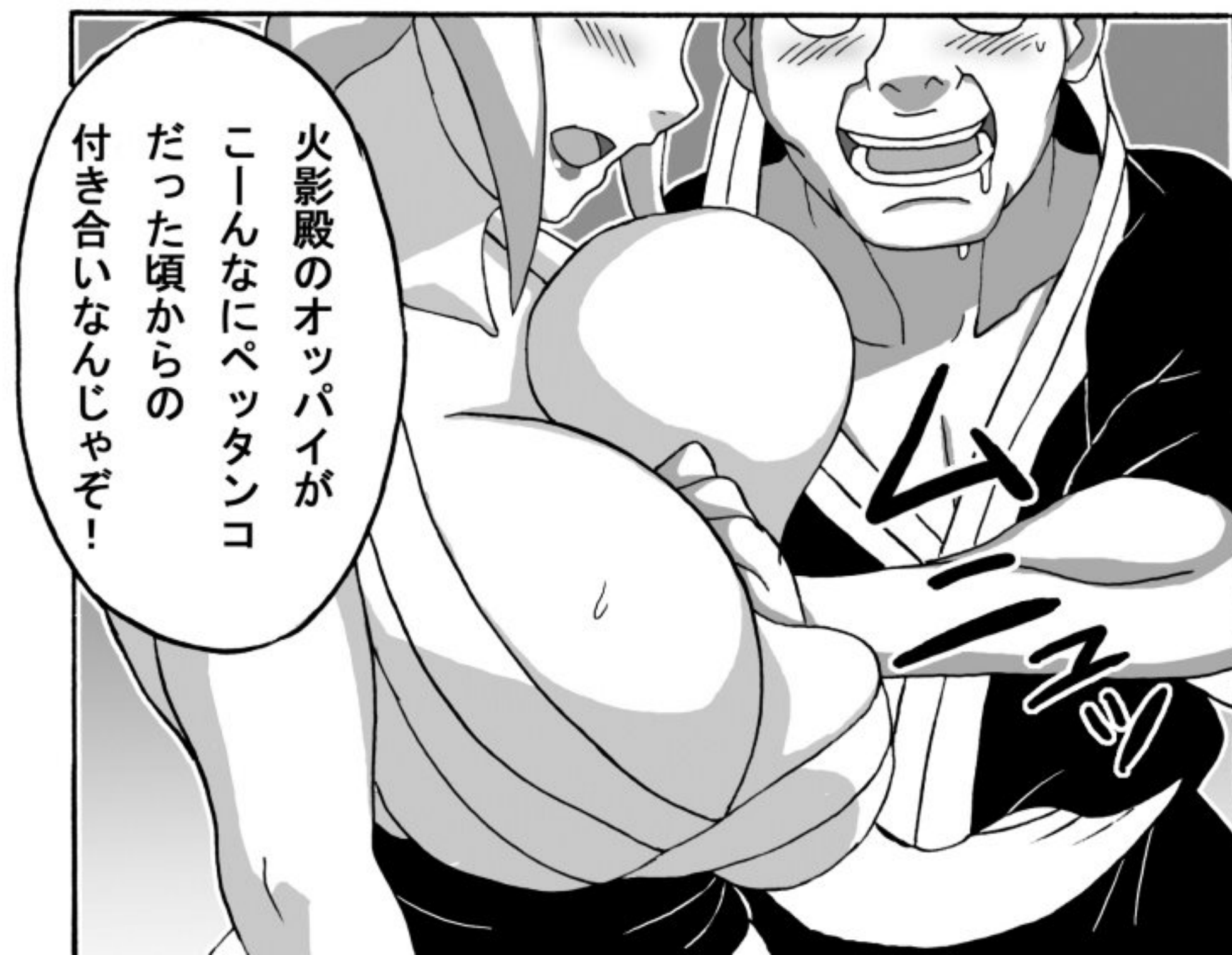
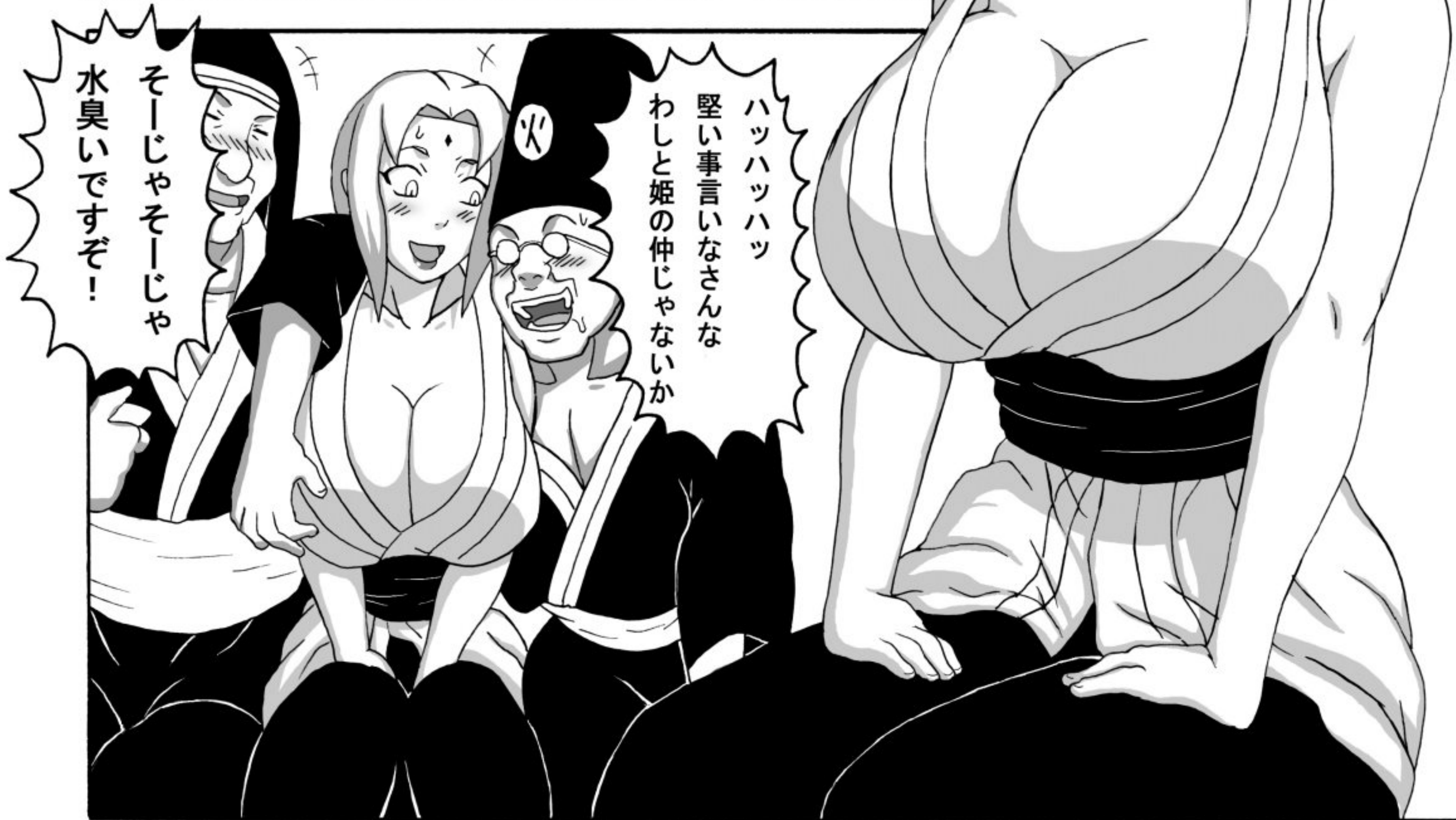
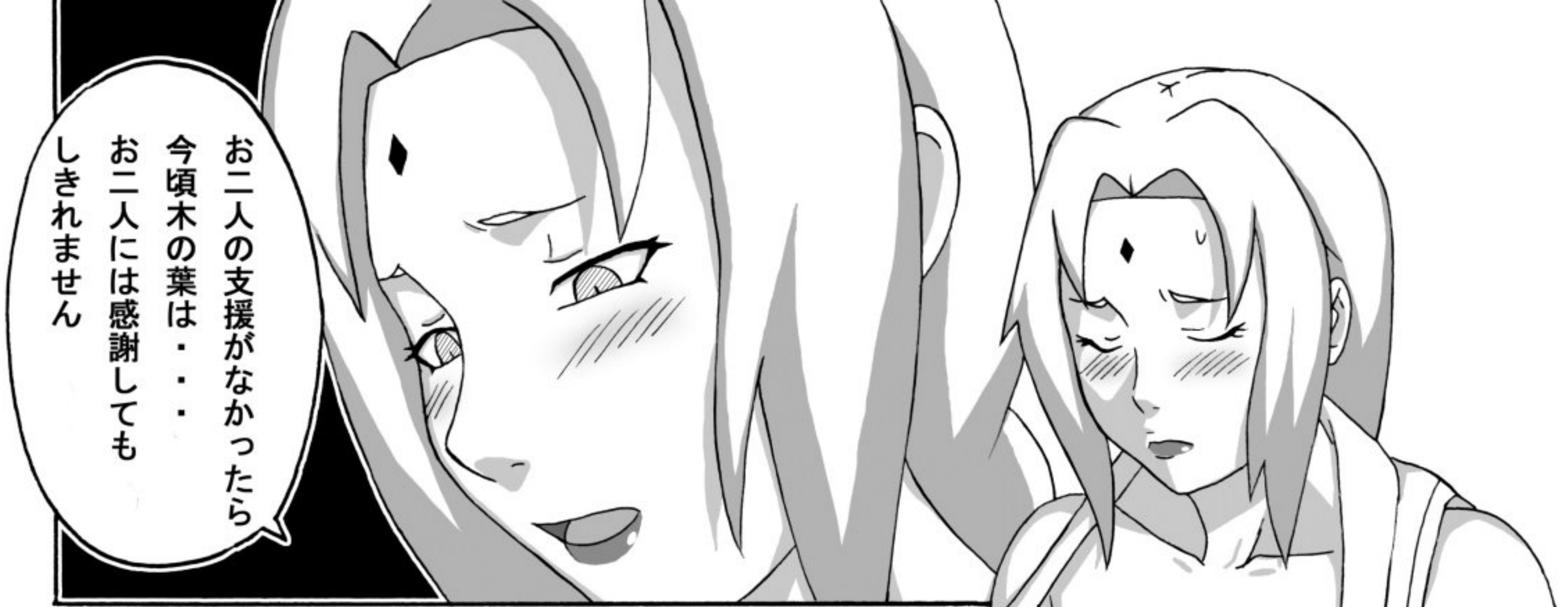
おっしょん

コポポ...



おだててもお酒以外
何も出ませんよ？

いやー伝説の三忍に
お酌してもらえると
光栄ですな





ちよっちよっと大名様
落ち着いてください!!

モチモチしてて
最高の揉み応え
じゃな!



それがこんなに
たわわに実るとは
予想も出来なんだわ!!

なっっ

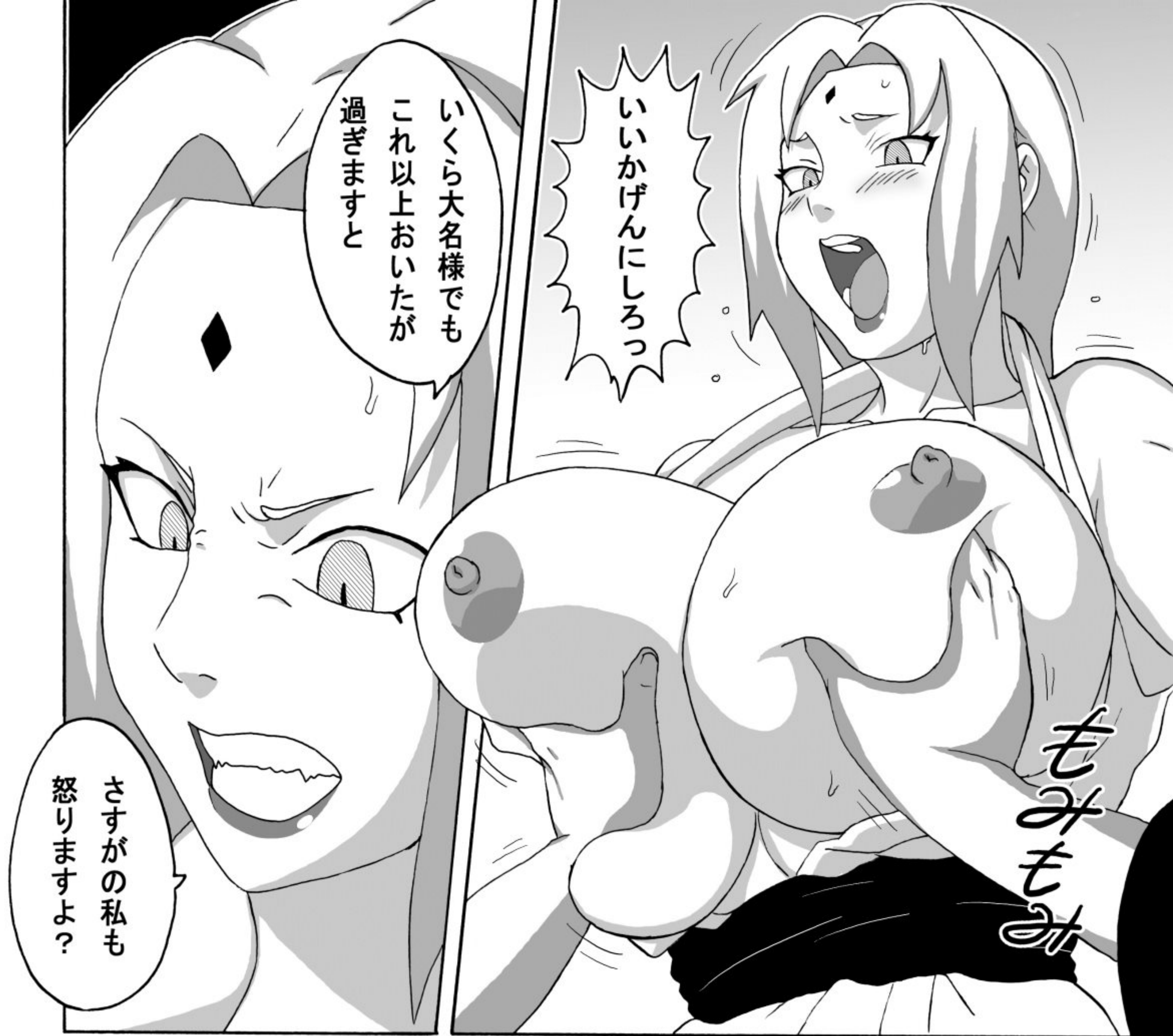


おーズルいですぞ
わしにも一揉み
させてください!



何をするっやめんか!
この乳はわしのもんじゃ!

いいや支援金は
わしも半分出したんじゃ
こっちの乳を揉む権利は
わしにもあるっ

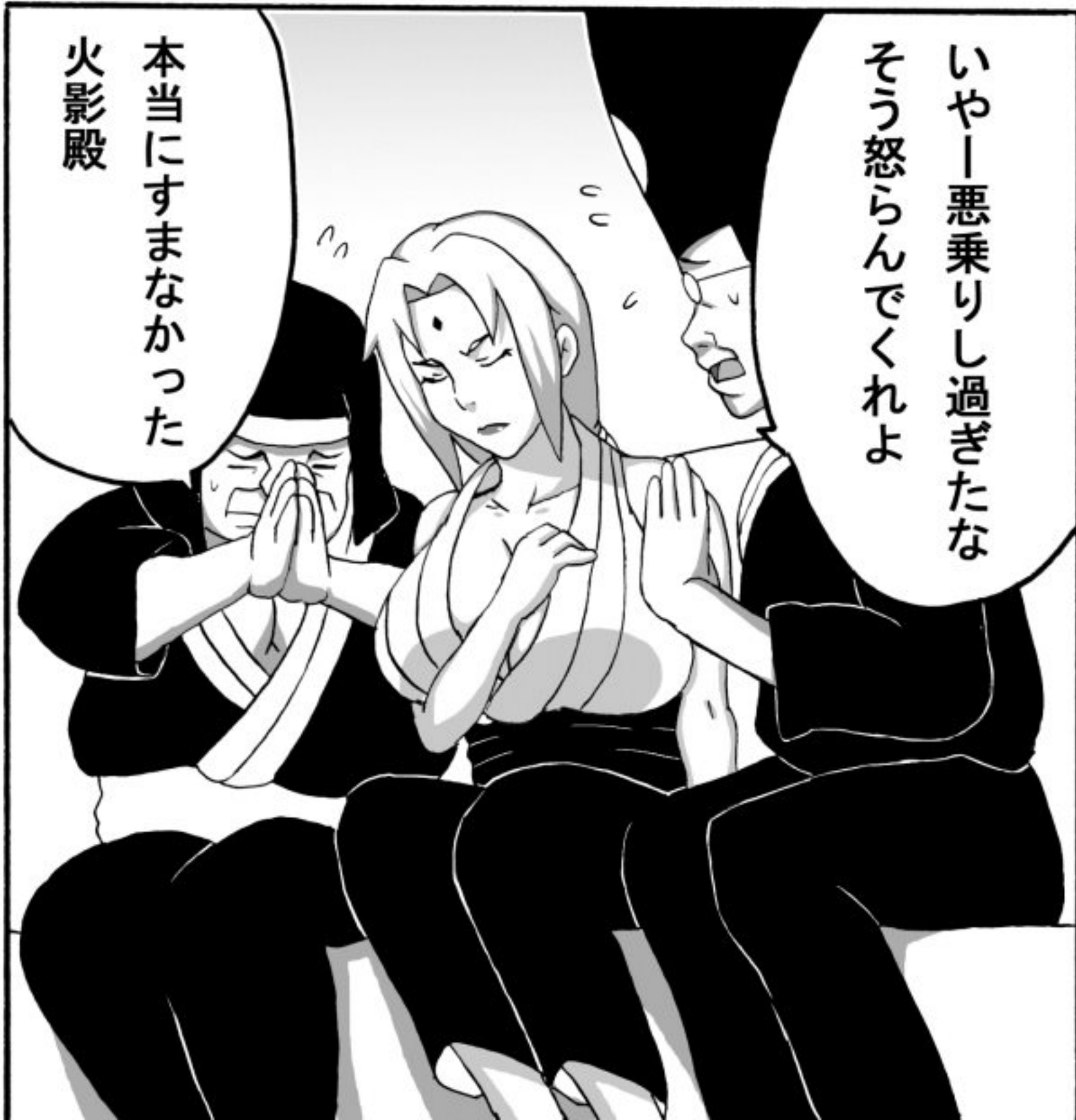


いくら大名様でも
これ以上おいたが
過ぎますと

いいかげんにしろっ

さすがの私も
怒りますよ？

もみもみ



本当にすまなかつた
火影殿

いやー悪乗りし過ぎたな
そう怒らんでくれよ



あつあーっすまんすまん
ちよつと飲みすぎて
しまったようだ



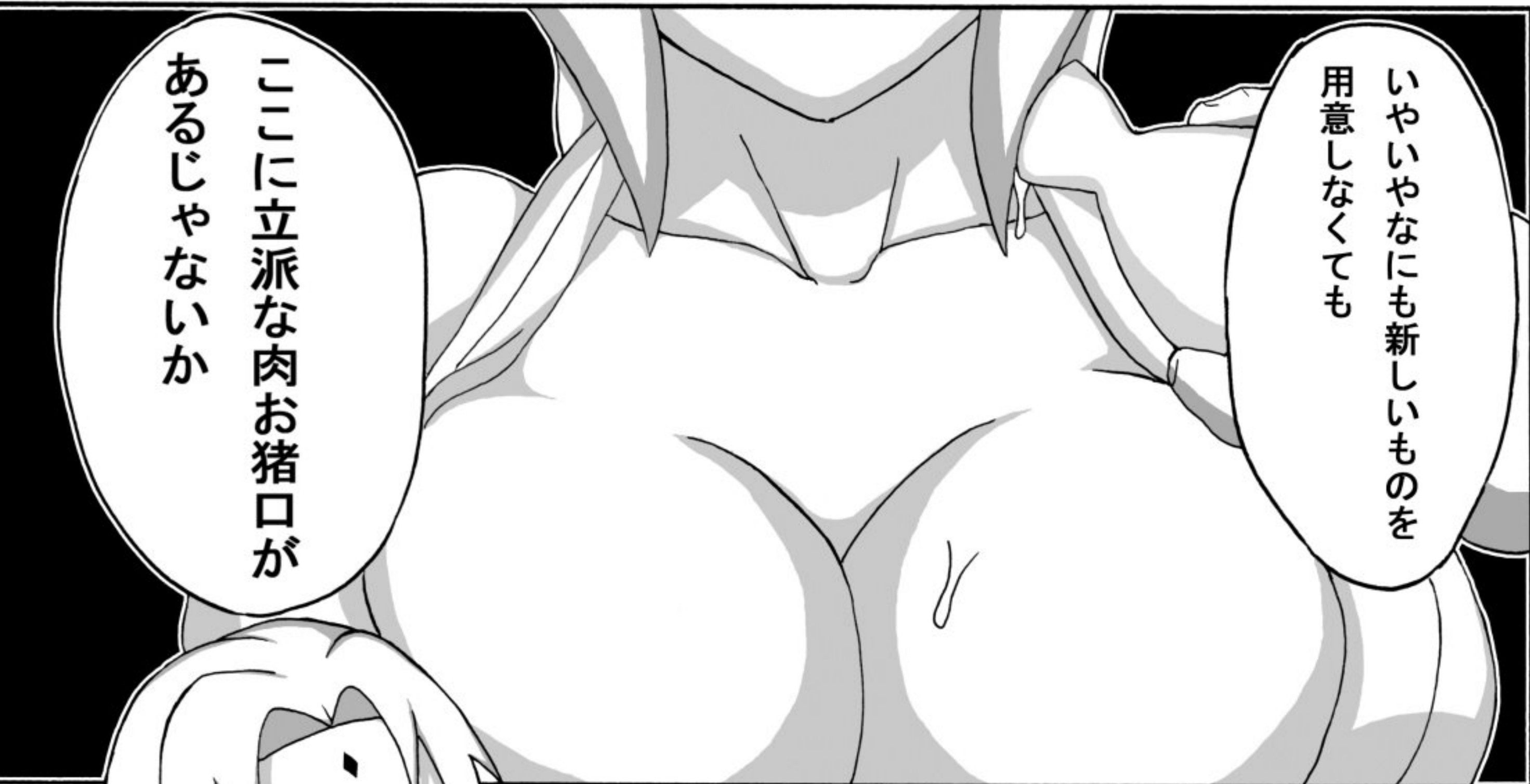
わかりました今すぐ
シズネに……

すまんが代わりのモノを
用意してくれんか？



しまった今の騒ぎで
お猪口を落としてしまった

あーわしもじゃ



いやいやなににも新しいものを
用意しなくても

ここに立派な肉お猪口が
あるじゃないか



ぽたっ

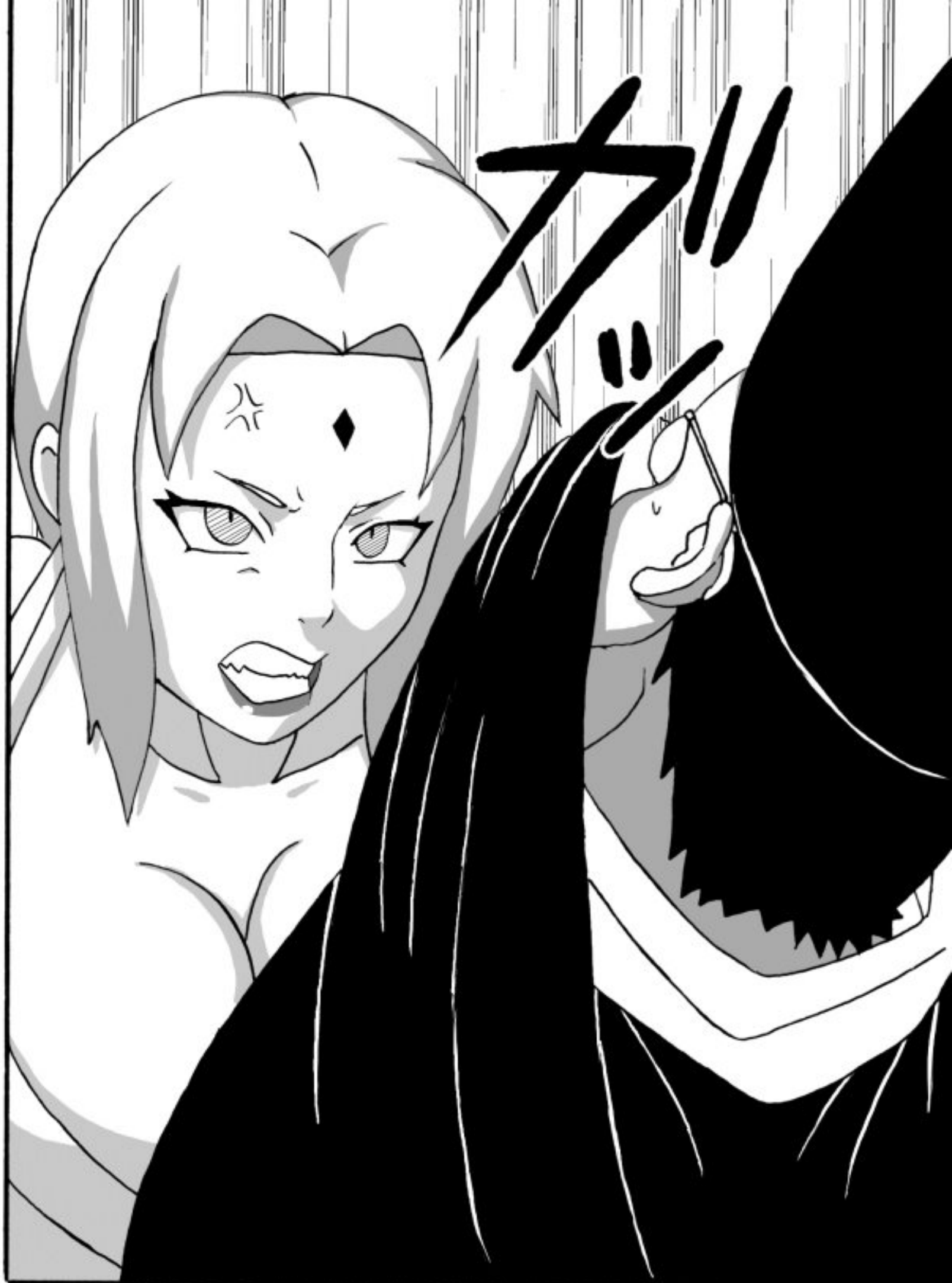
さあさ火影殿
胸をこちらに……



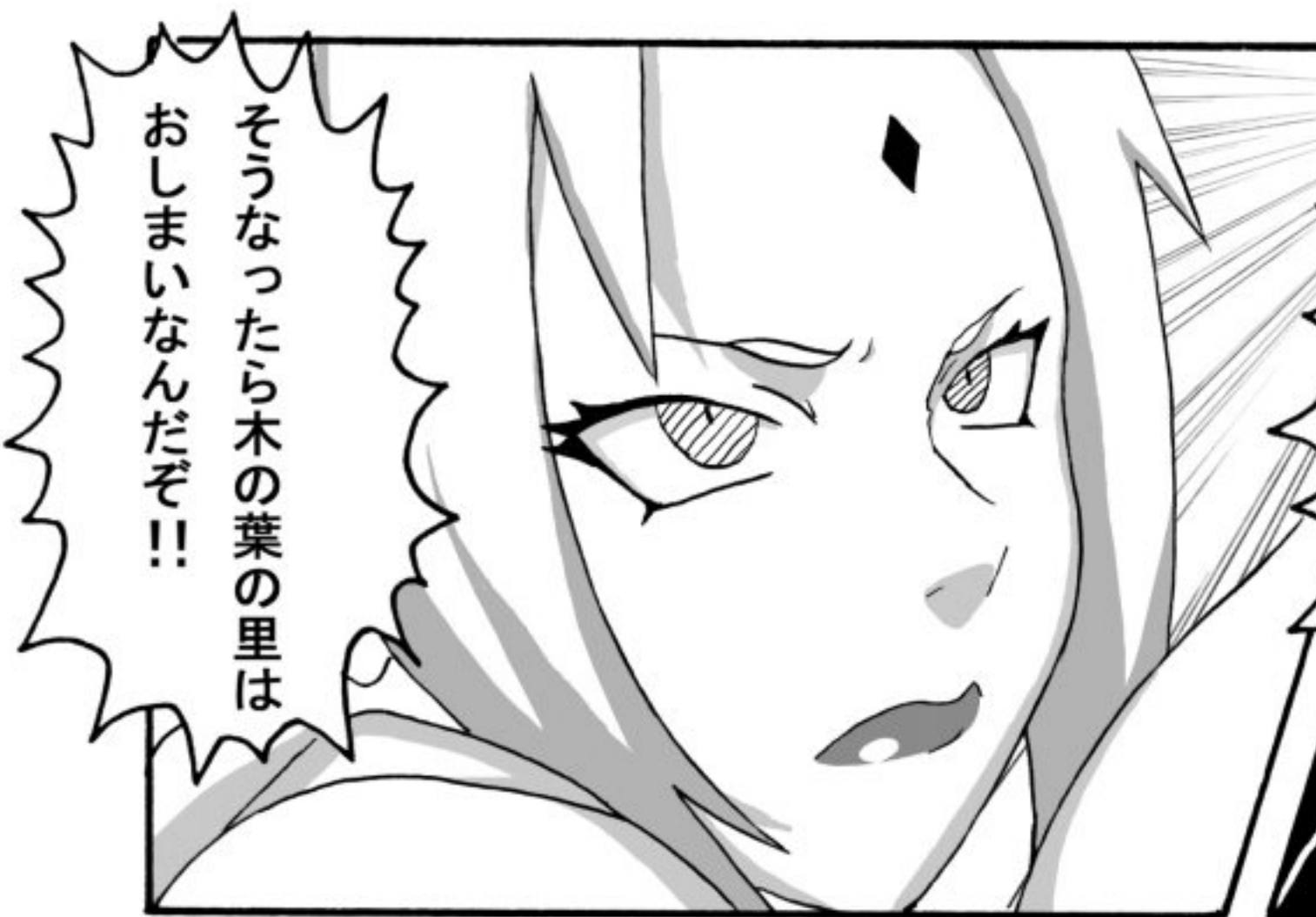
人が下手に出てりや
調子に乗りやがって

ぐぐぐっ
ぐぐぐっ

バタ
バタ



ガッ

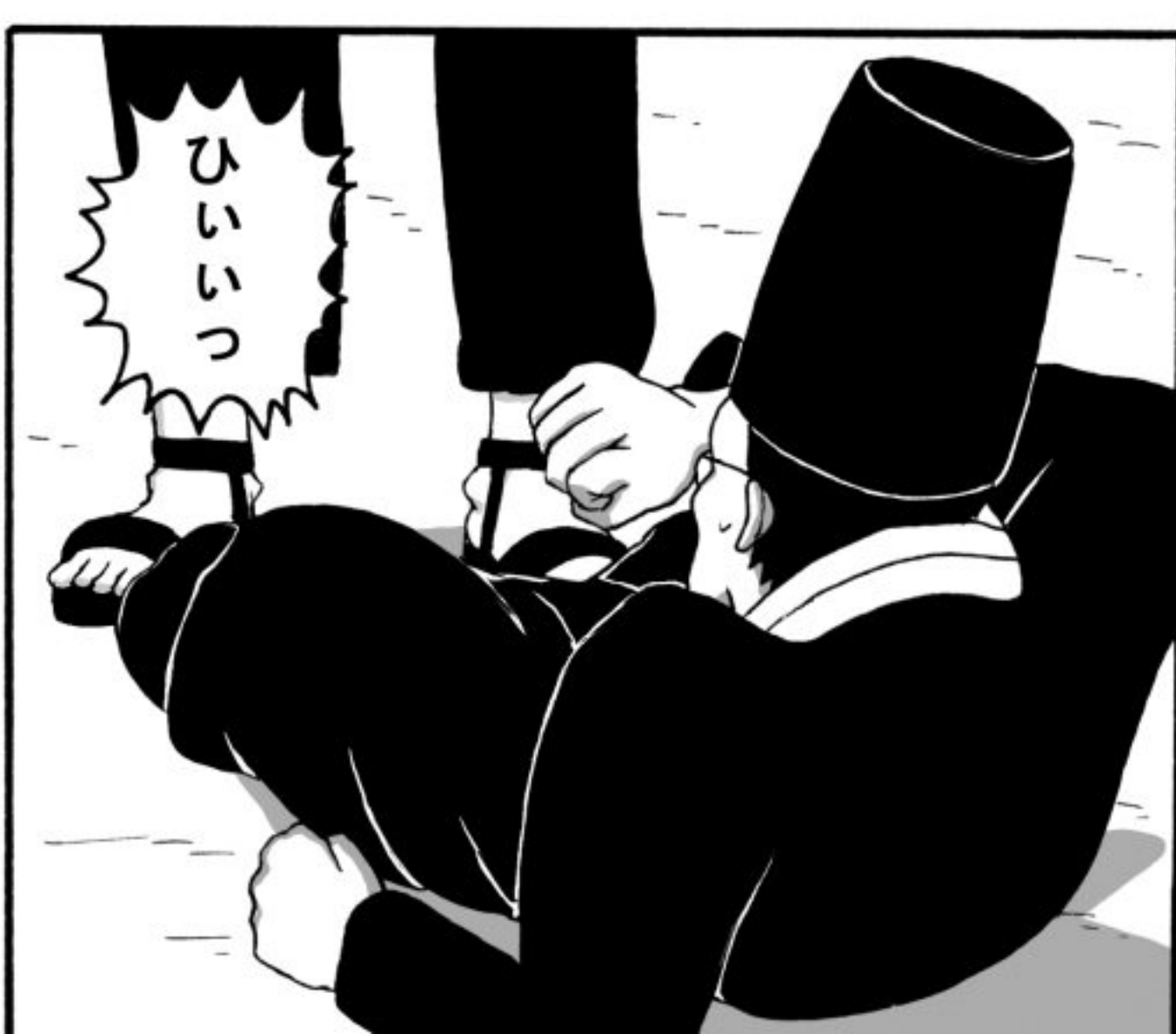


そうになったら木の葉の里は
おしまいなんだぞ!!



離せこの馬鹿力!
い・い・いのか
わしにこんな事して!

このわしに傷一っ
付けてみる木の葉への
支援は永久に打ち切るっ

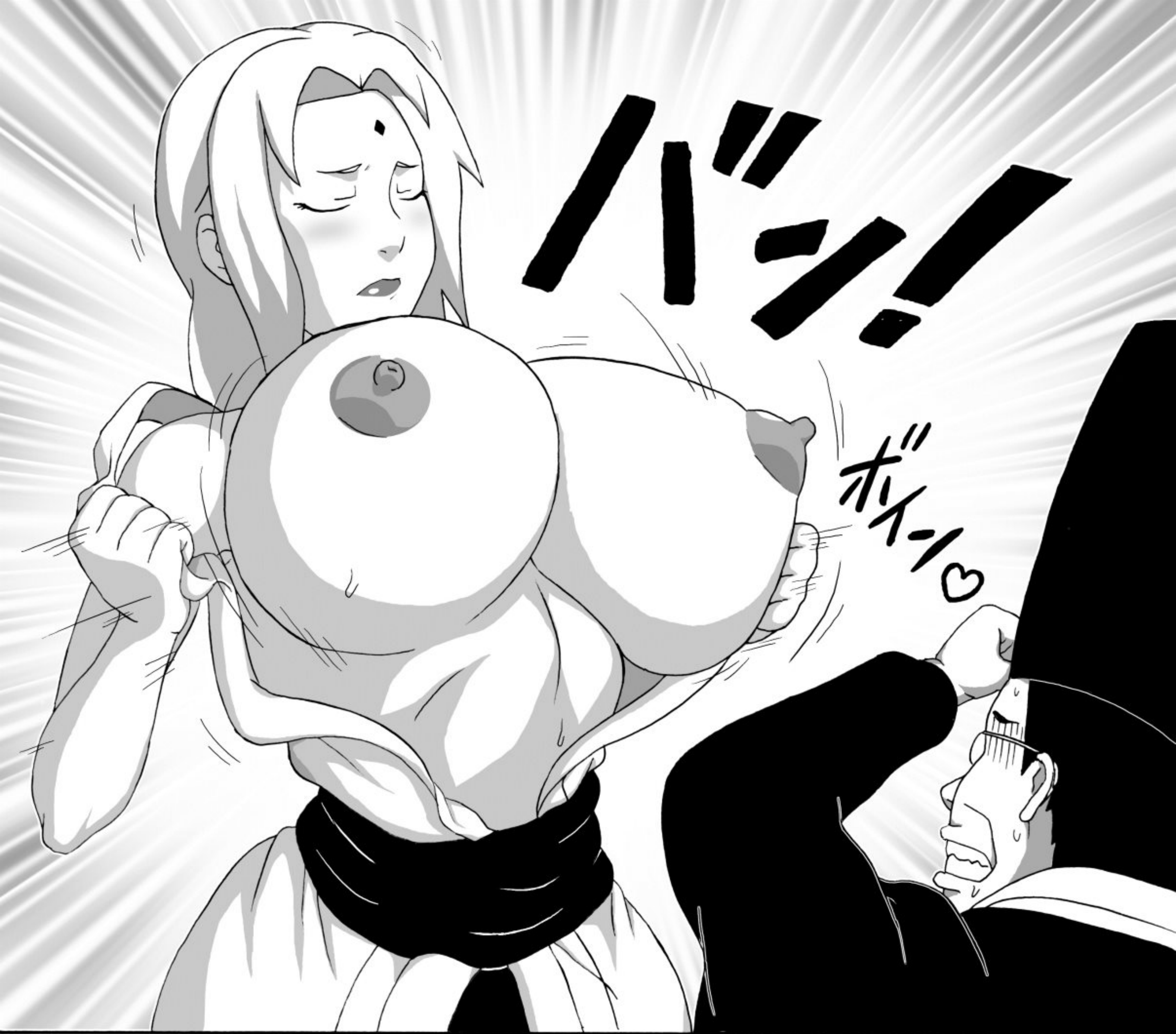


ひびくっ



ぐおっ

バタ



こんなクズでも火の国の大名
ここで機嫌を損ねるわけには
いかない……

先ほどは大変失礼いたしました
このようなもので宜しければ
お猪口の代わりに
お使いください

ゼエ
ゼエ



はじめからそうしとけば
いいんじゃないったく
このジヤジヤ馬め



里のためならこのくらいのこと……

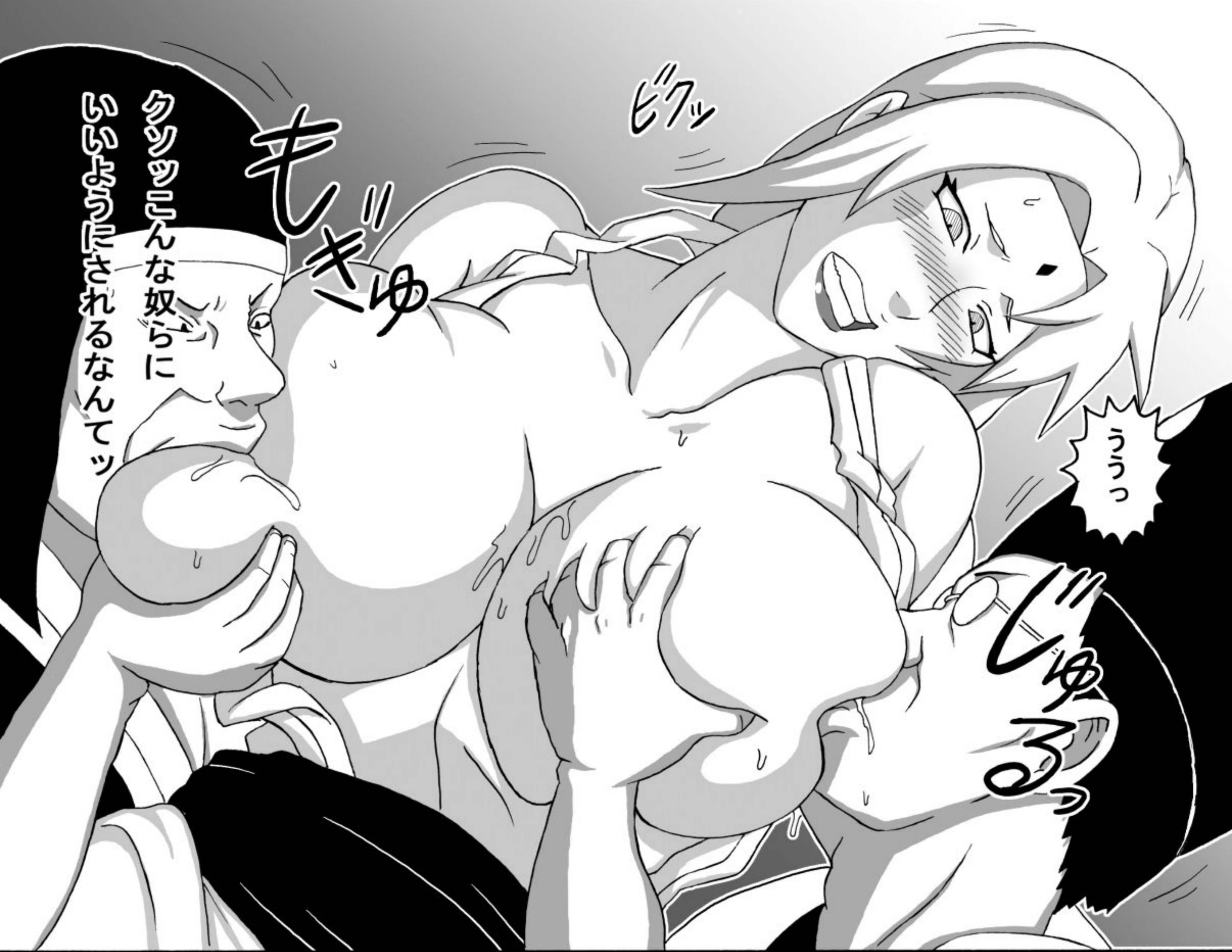


さっきの借りは
この体でキツチリ
返してもらっぞ？



おー美味美味

ったくわしにも
飲ませんか！



ビクッ

もぎゅ

じゅっ

じゅっ

クソッみたいな奴らに
さらされるなんてッ



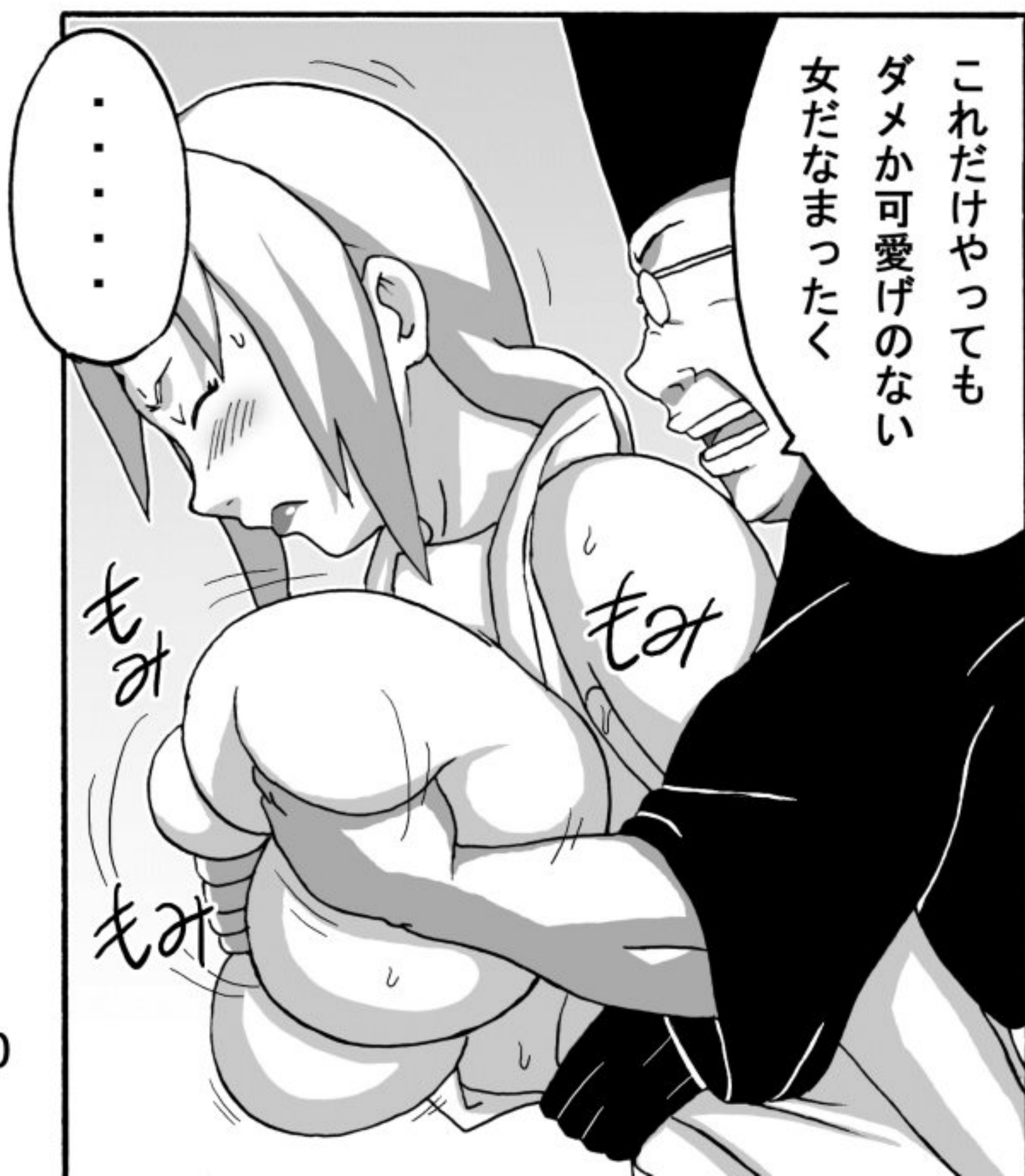
ちゅっ

ちゅっ

んんんんんっ



我慢我慢だ...







これが伝説の三忍の
オマ○コ……

使い込んで黒ずんでるかと思いきや
綺麗なもんじゃありませんか

当たり前だダン以外に
使わせた事はない

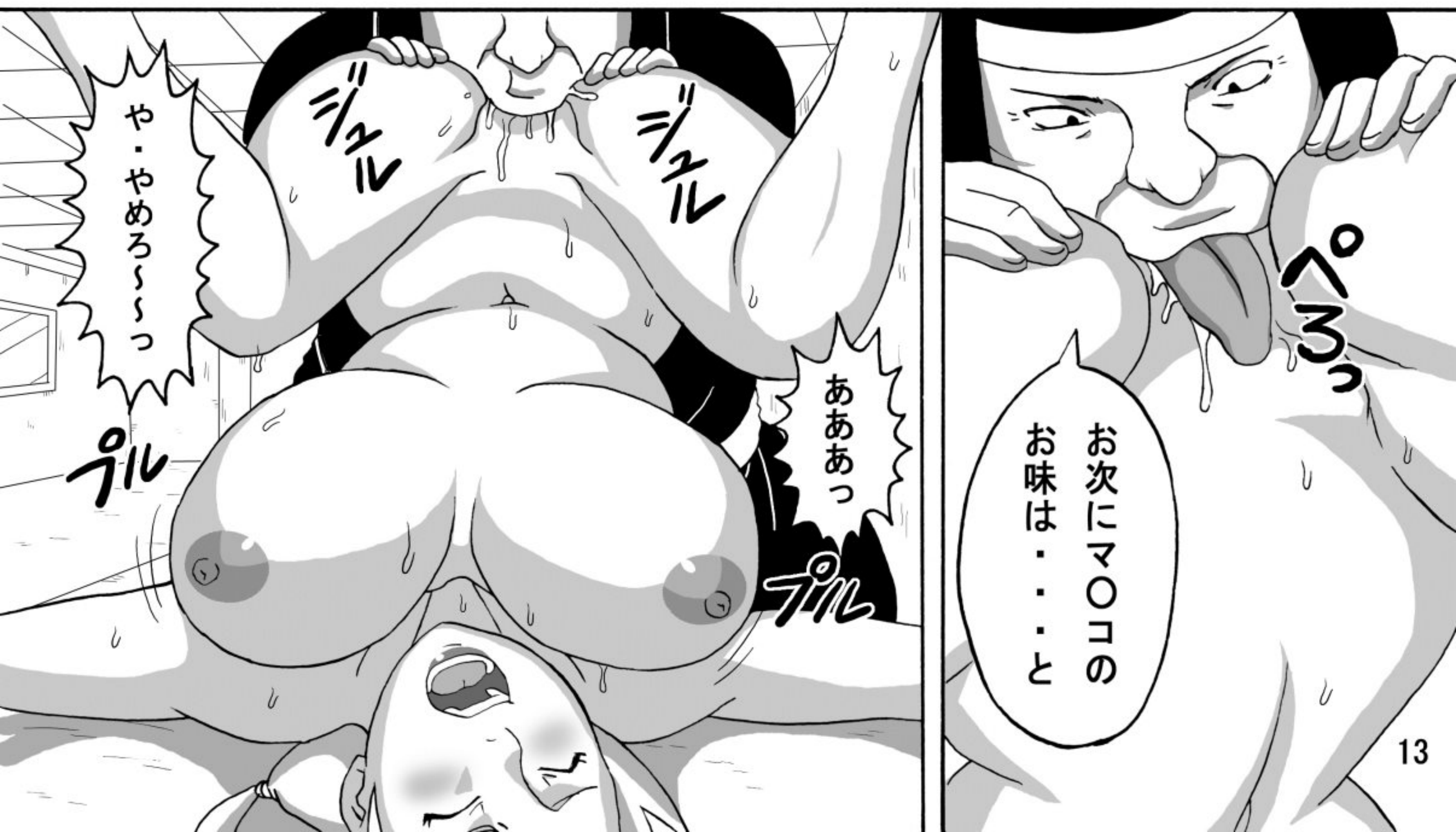
火影殿は
意外と身持ちが
硬いようではっしやる



気安く
触るなっ

ズプッ
スプッ

中もすごいですな〜
指一本でもキツイ
くらいですぞ!



お次にマ〇Tの
お味は・・・と

あぁあッ
ジュル

ちゅ
ジュル

ジュル



火

ぽるん

くちや くちや



うんうん

もみ

もみ



もう我慢の限界じゃあ!!



ピッ

ニッパで一発口で抜いてもらおうか

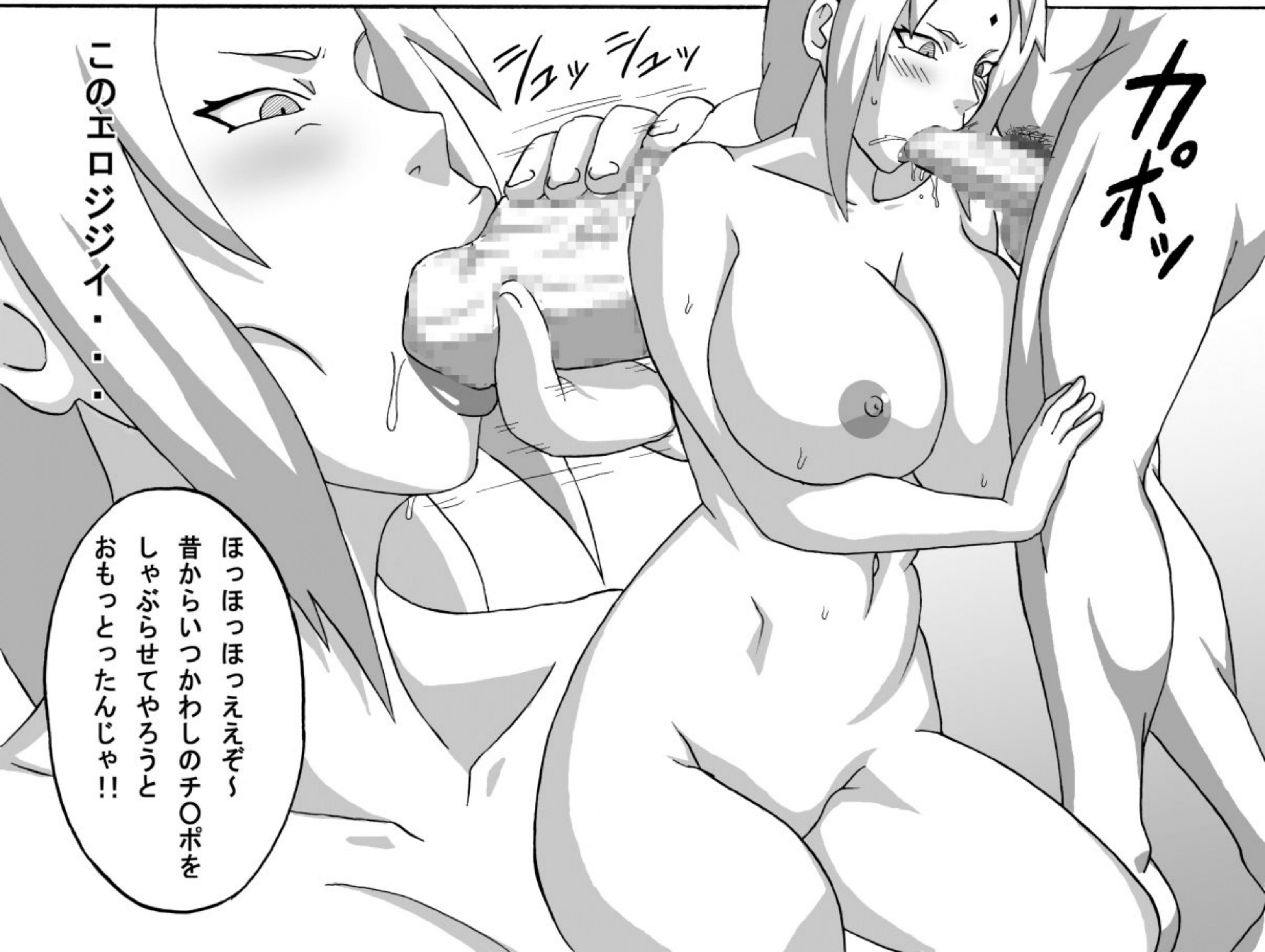


「めんだん……」



なあ……綱手姫

まさかおしやぶり
一つ出来ないほど
子供でもあるまい



カ。ホッ

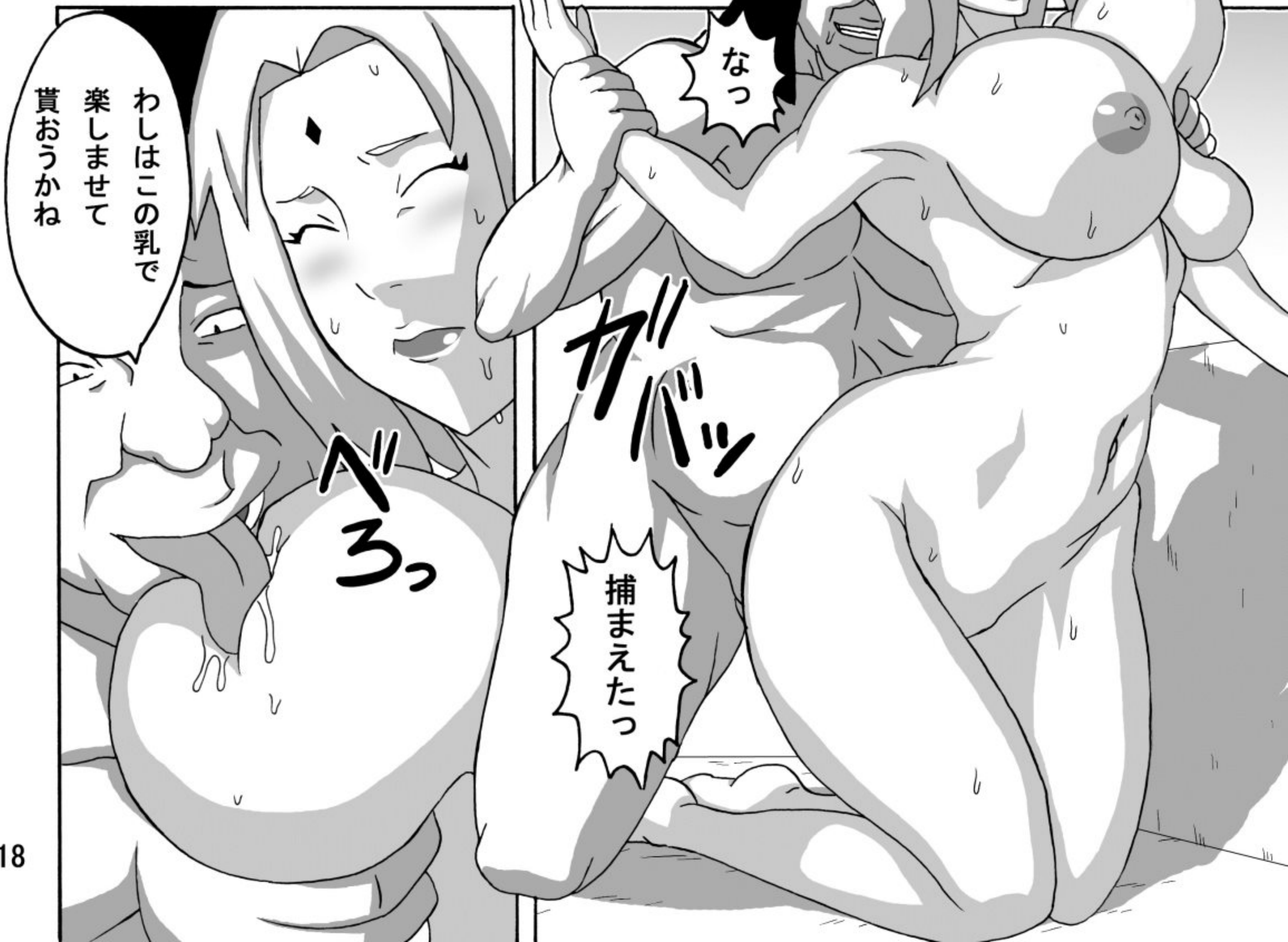
フツッ フツッ

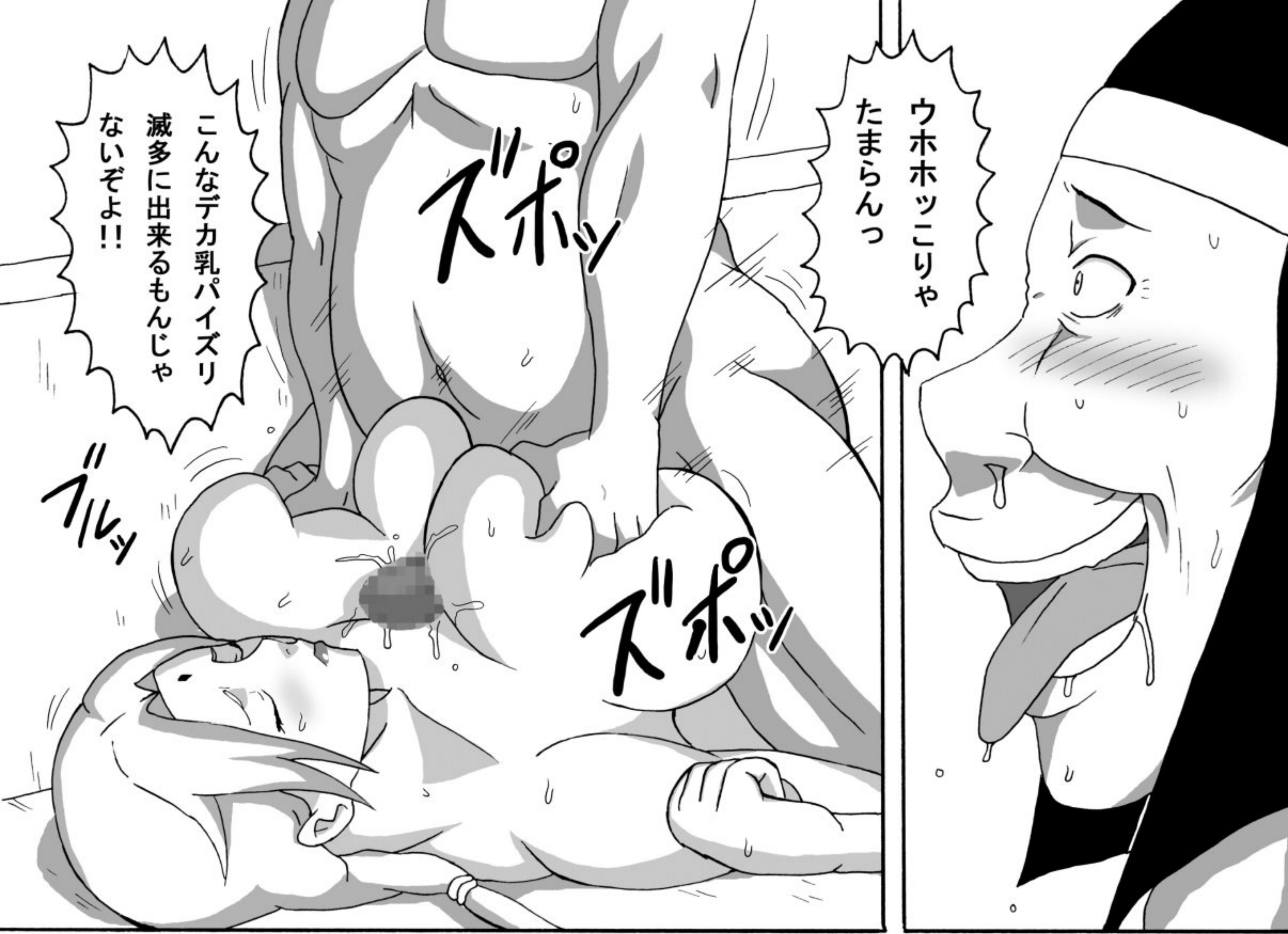
「のヒロジジイ……」

ほっほっほっええぞ〜
昔からいつかわしのチ○ポを
しやぶらせてやろうと
おもったんじゃ!!









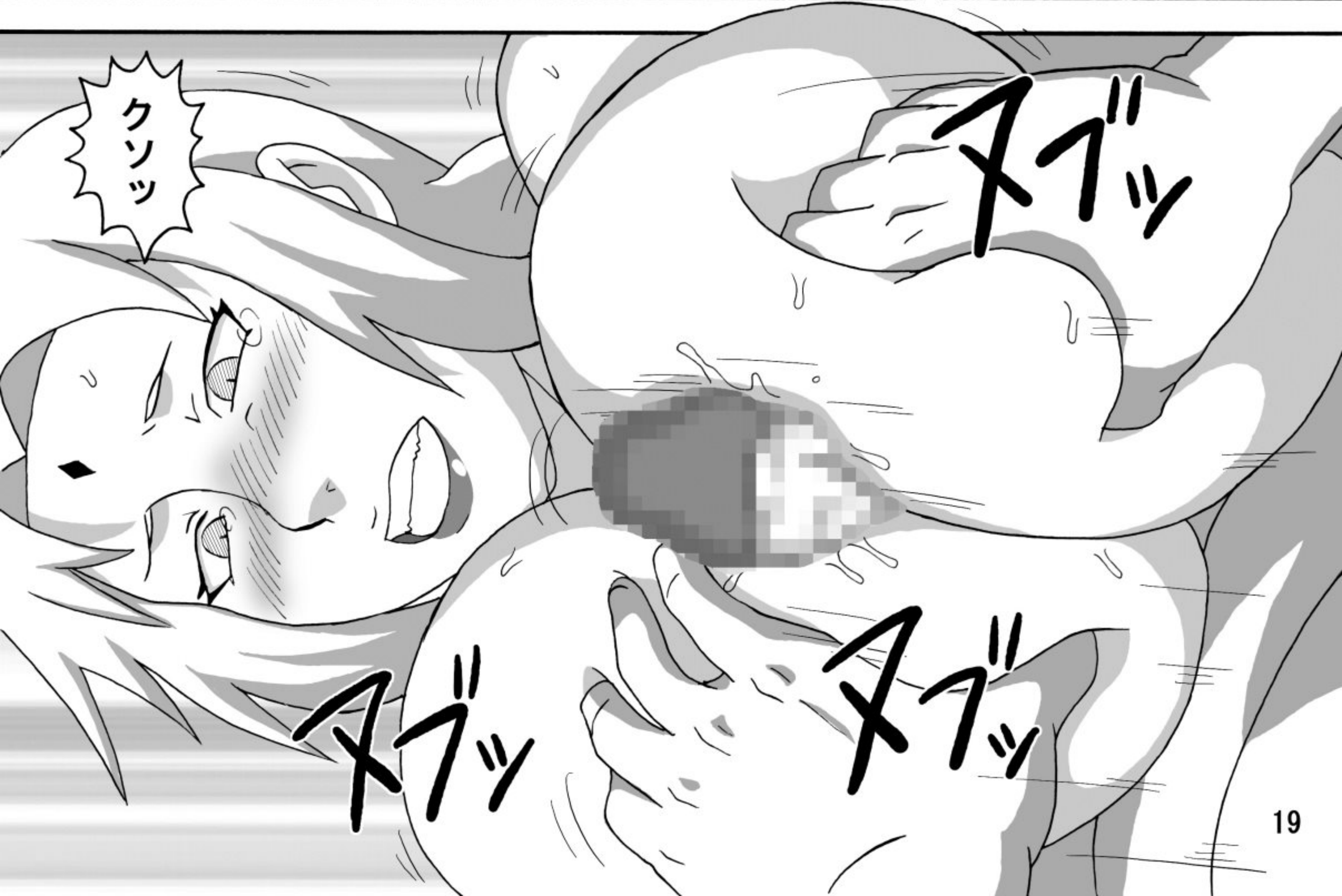
ウホホツこりや
たまらんっ

こんなデカ乳パイズリ
滅多に出来るもんじゃ
ないぞよ!!

スッポッ

スッポッ

スッポッ



クソツ

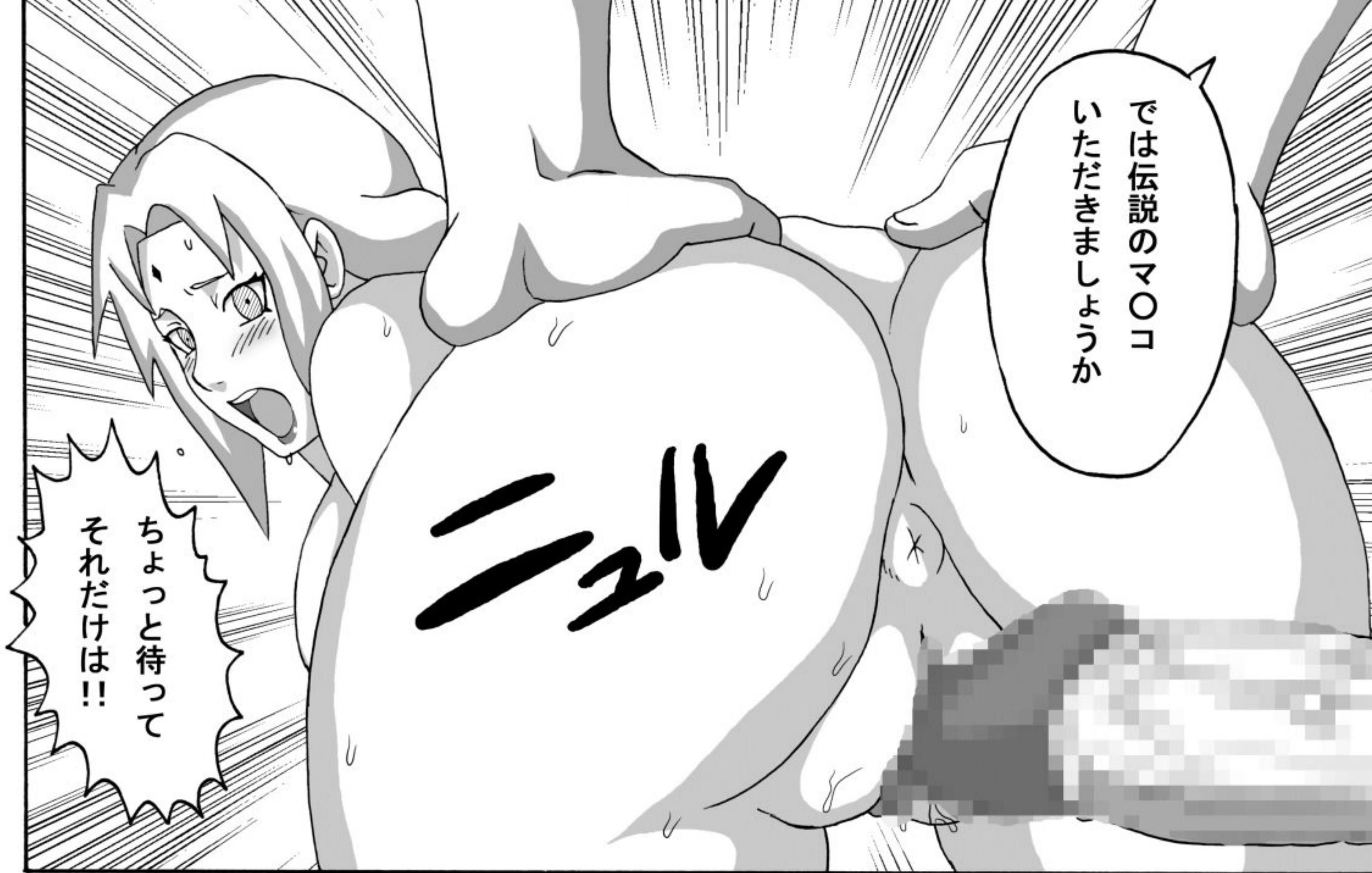
スッポッ

スッポッ

スッポッ



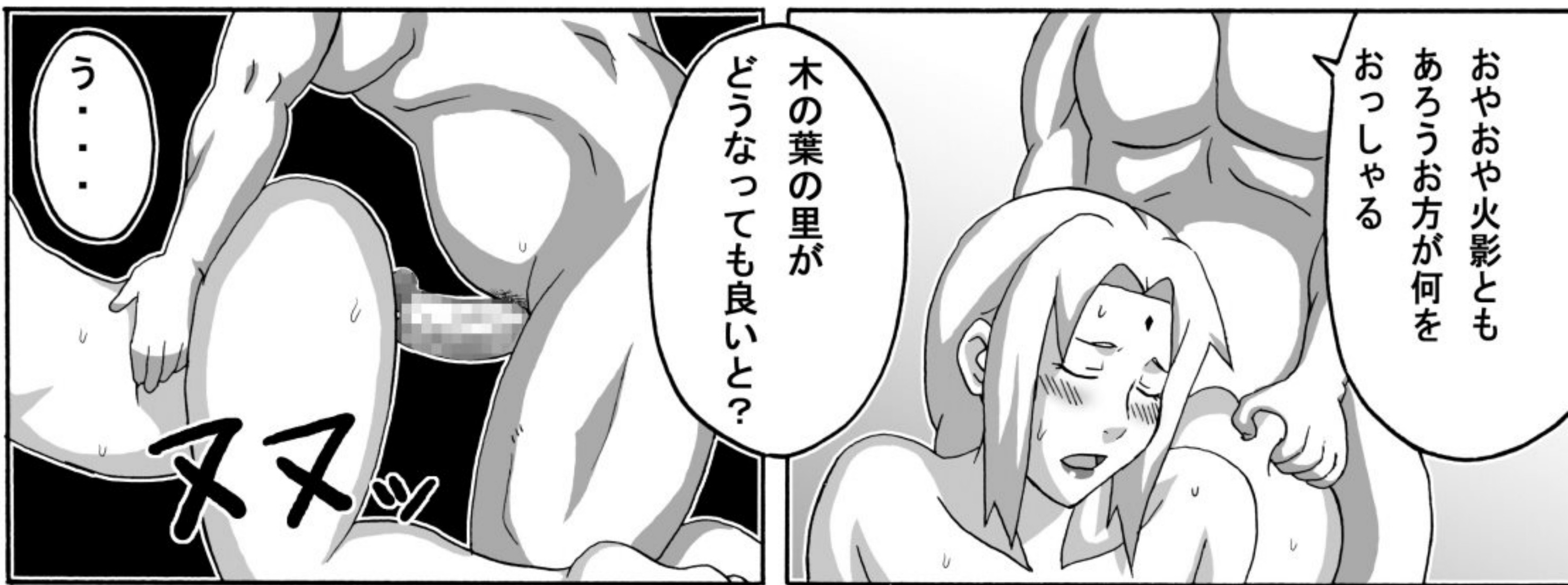




では伝説のマ○ン
いただきましょようか

ニユ

ちよっと待って
それだけは!!

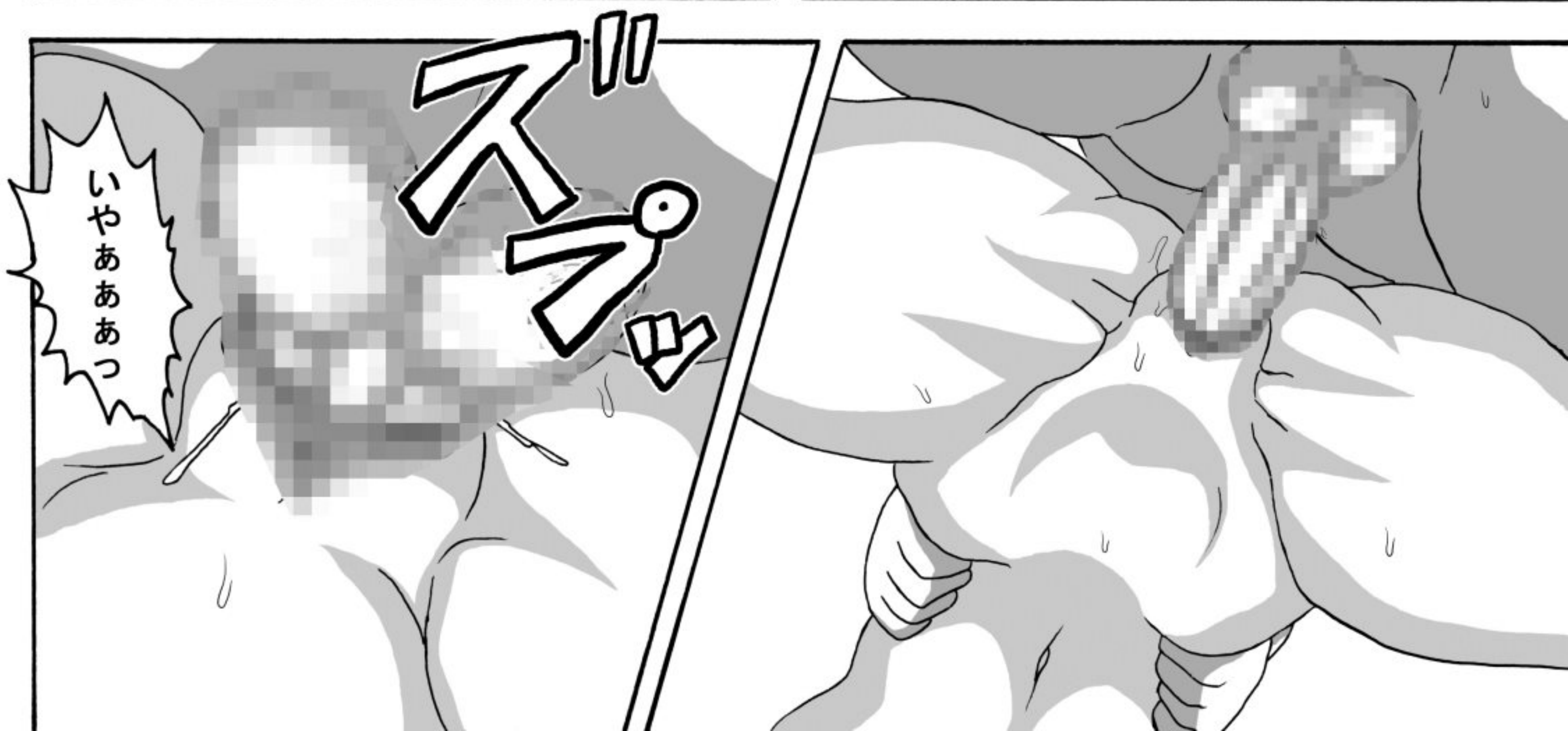


う……

ヌヌ

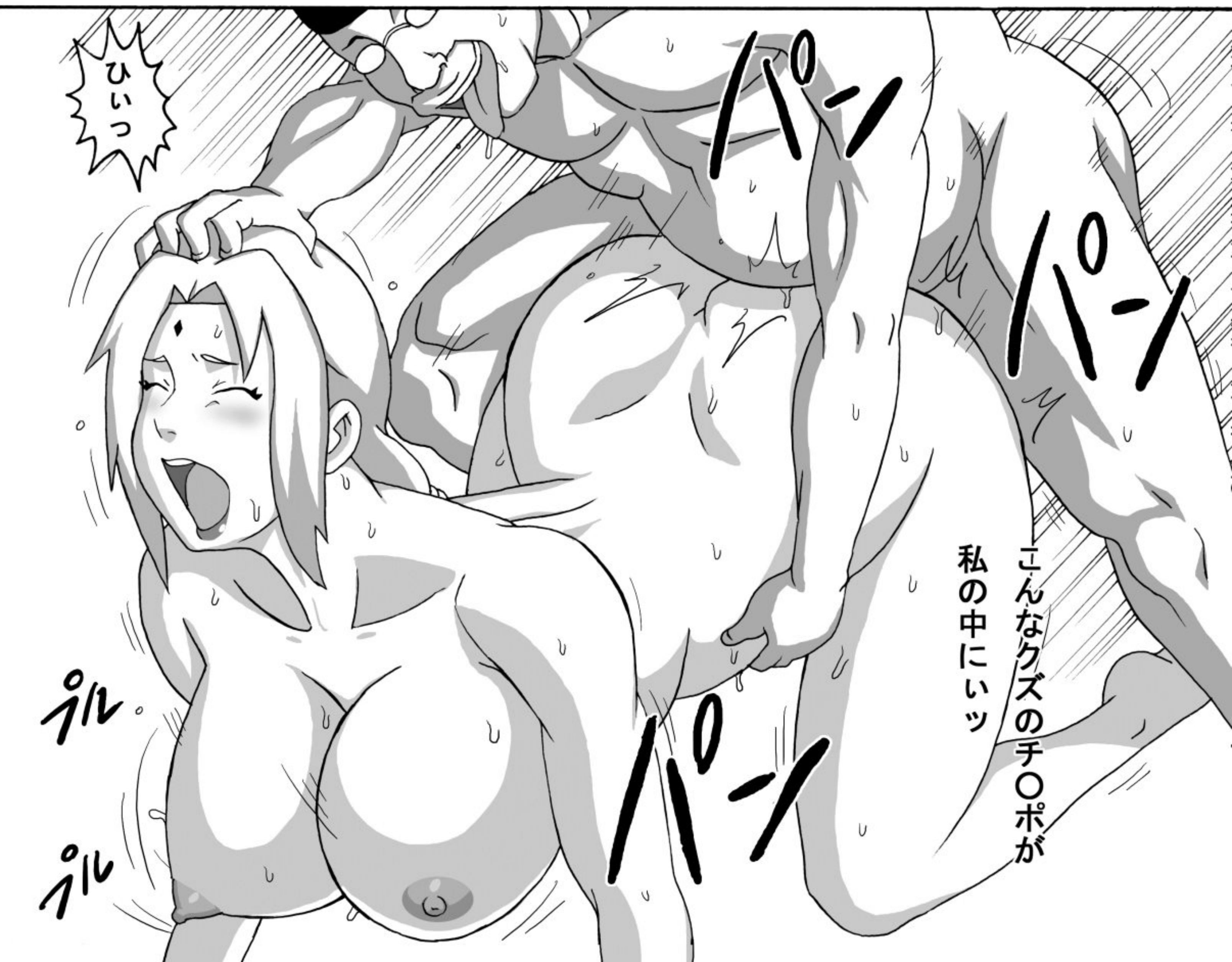
木の葉の里が
どうなっても良いと?!

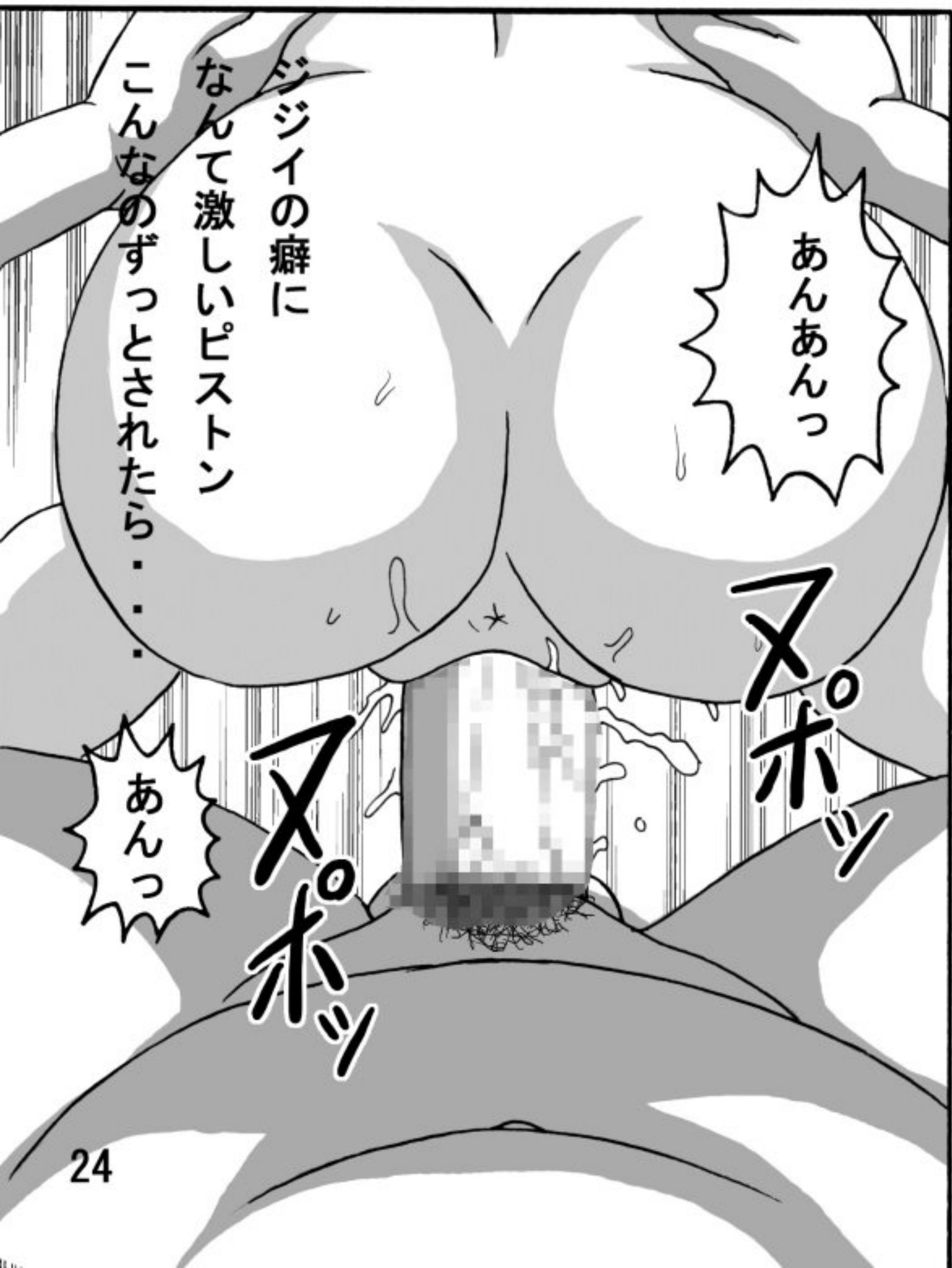
おやおや火影とも
あろうお方が何を
おっしゃる

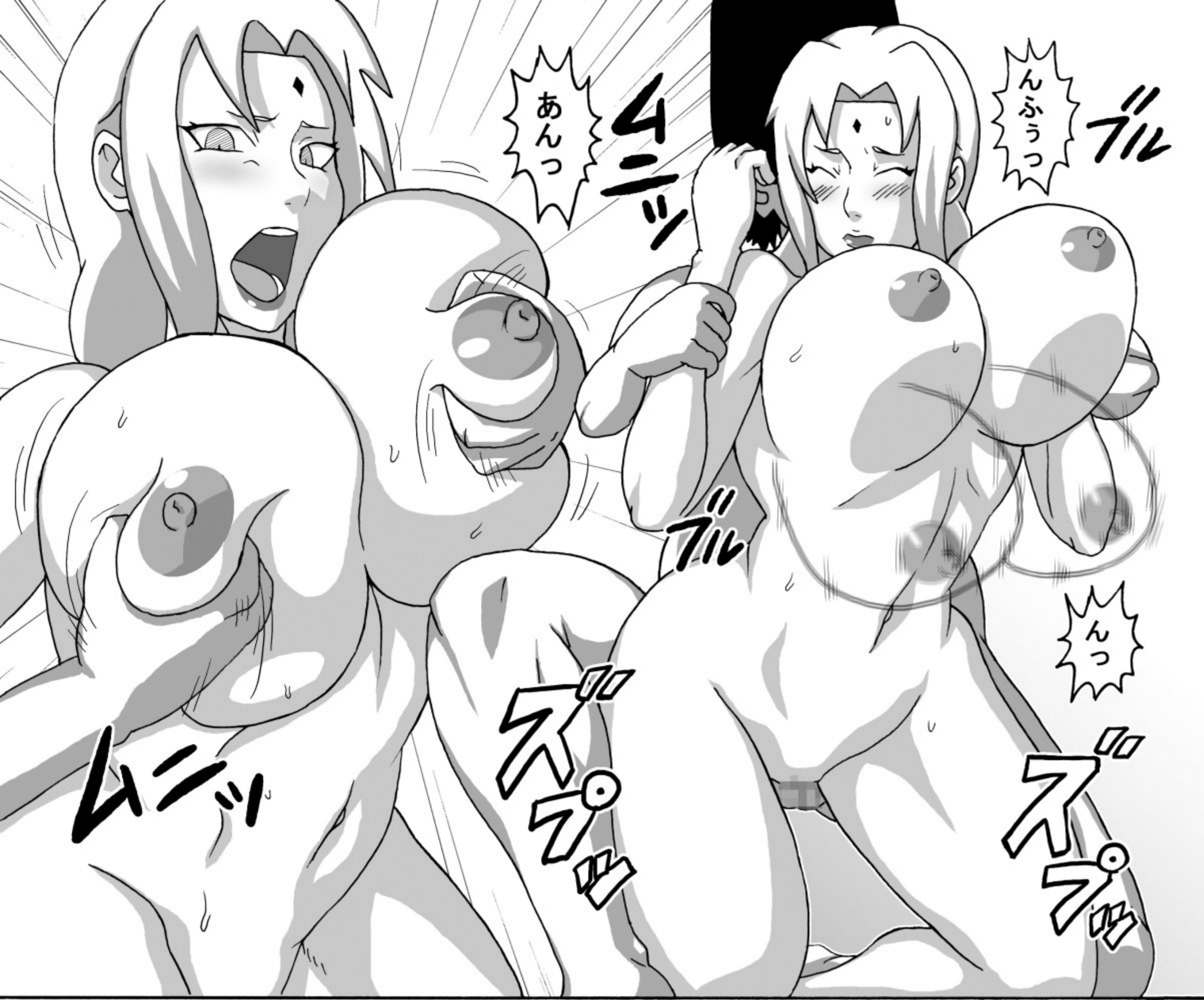


ズン
ズン

いやあああつ













っんだと

キ・キスはやめろっ

とんっ



ぐちゅ

ぐちゅ



はうっ

里のためとか言って
感じまくってる女が
生意気なんだよ!!

ス
ブ
ウ



そんな悪い火影には
お仕置きだ！

れろっ

やめろおっ



ここが感じるんだろ？
オラオラオラオラッ

私はあっ

何が違うんだ！
淫らにマン汁
垂れ流しおって

あんっ

違うっ

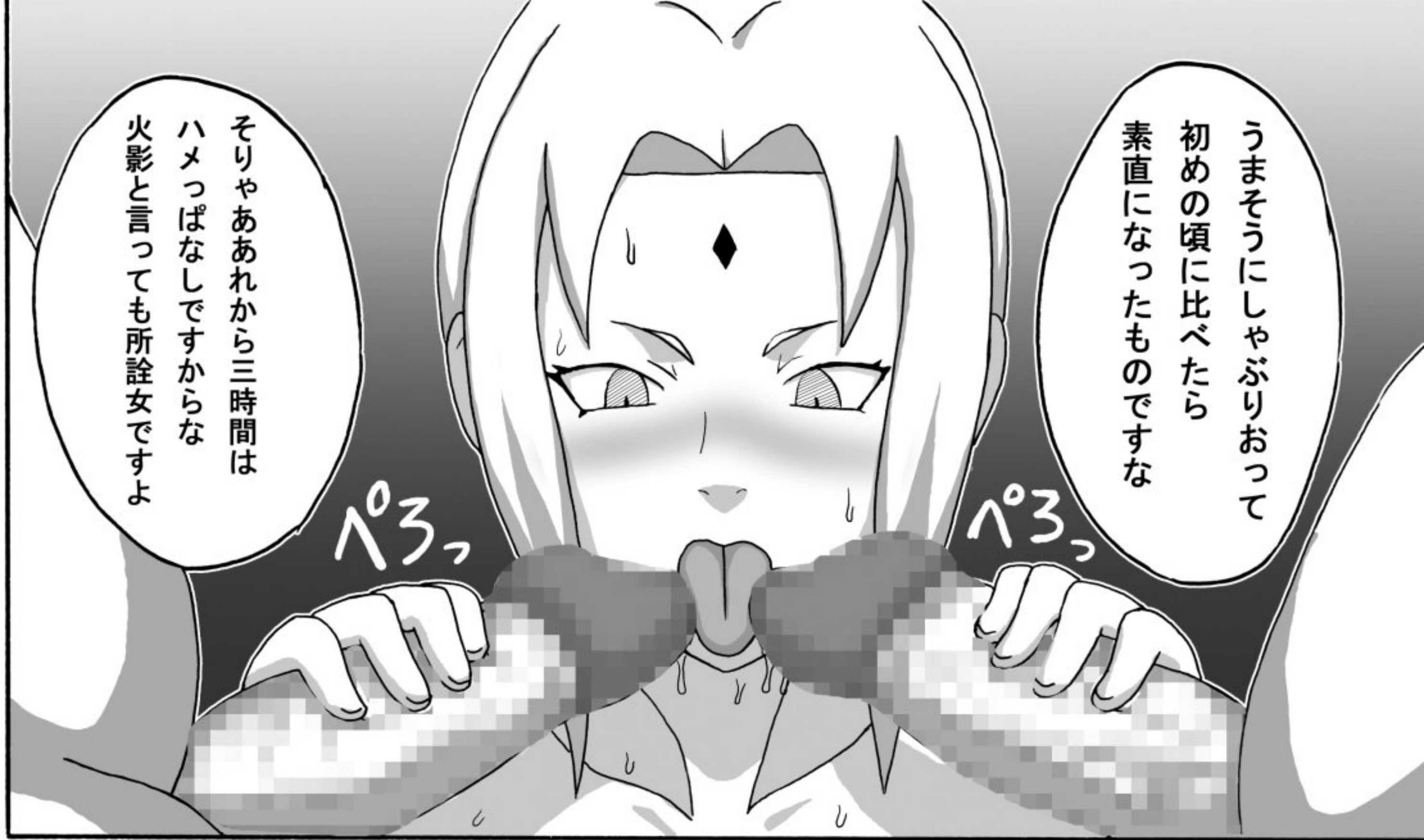
景



わしの精子で孕めええ！！

ビュッ

ビュッ



うまそうにしゃぶりおって
初めの頃に比べたら
素直になったものですか

そりゃああれから三時間は
ハメっぱなしですからな
火影と言っても所詮女ですよ

ぱっ

ぱっ



そうだ
これからこの女で
何発イけるか
勝負というのは？

おっいいですな
この具合の良い
マ〇コなら何発でも
いけそうですぞ！



しかし東の大名は本当に
性豪でいらっしやる
抜かずに六発とは

いえいえそんな

そちらこそアナルまで
貪欲に犯しまくった癖に

まさに魔性の穴ですな

こんだけ
やりまくっても
飽きがないとは



あんっ

はうっ



ちくしょう
犯されてるのに

体が勝手に感じてしまっつ

ピッ





ふふっイイ声で
鳴きよる

こんないやらしい姿の
火影を見たら里のみなは
さぞ幻滅するでしょうなあ

くっ

カ
ブ
ツ

ア
ン
ン
ン

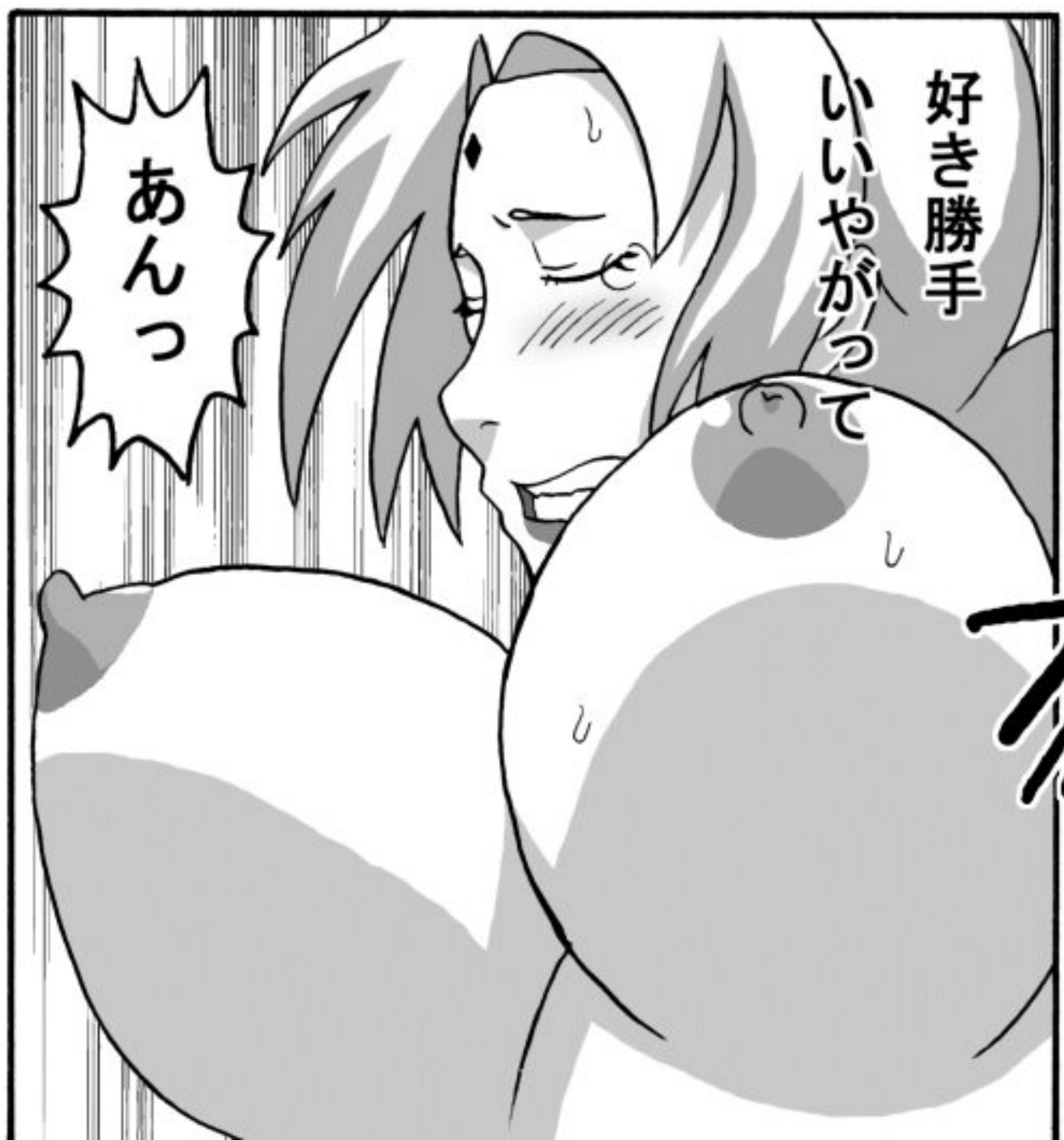


ハ
ア
ツ

ん
あ
っ

ズ
ッ
ズ
ッ

ズ
ッ
ズ
ッ



好き勝手

いいやがって

あんっ

ブル
ン

気持ちいいのは認める……
でもどんなにされようとも



ふっ

ふうっ

ズッ
ズッ



「いつら相手に
イッたりするもんか」

んっ
んっ



ふうらわしばかり動いて
少し疲れたのお

火影殿も受身ばかりでは
いけませんぞ

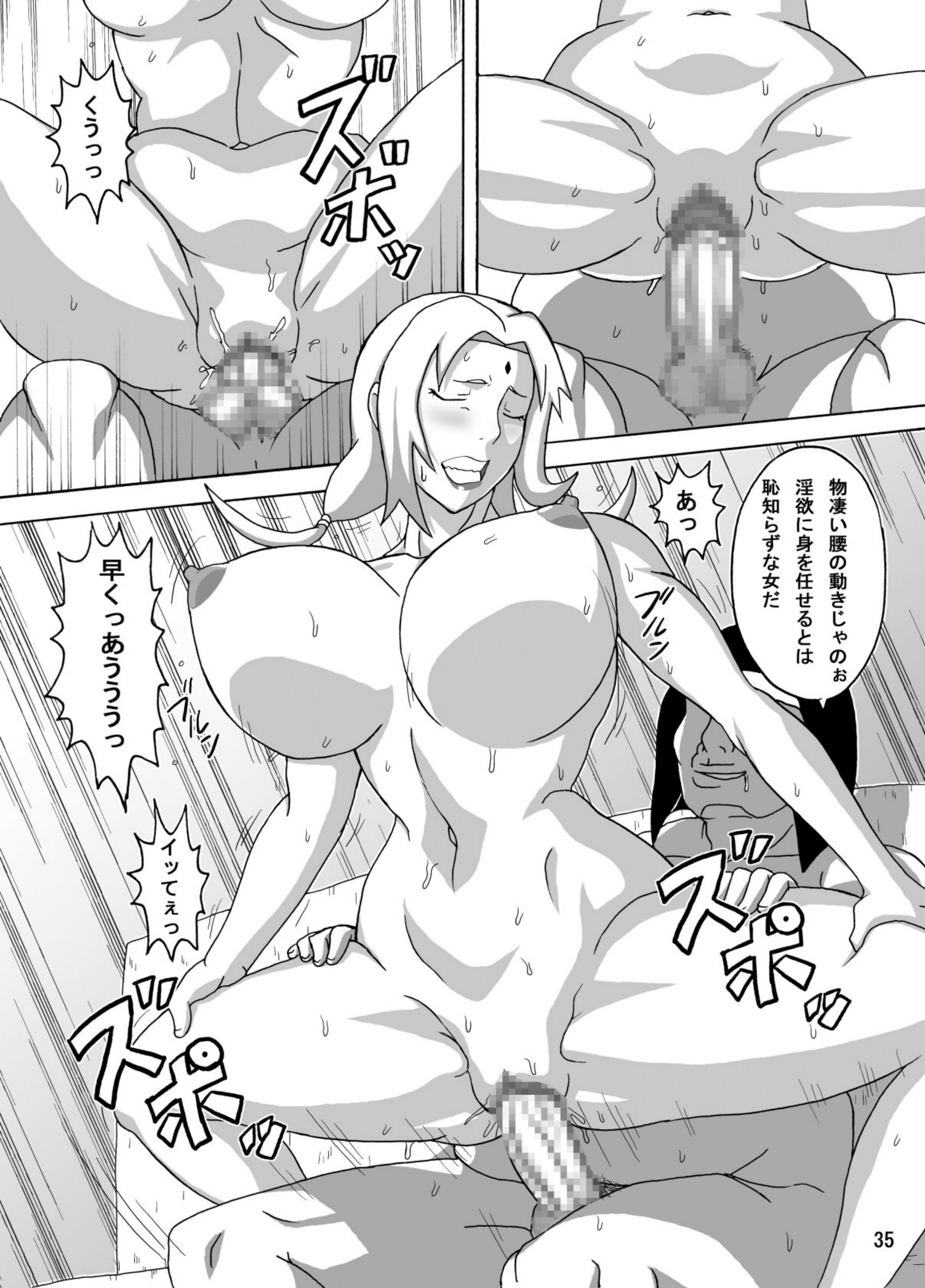
そうだからうしましよう！
わしから一発搾り取ることに

木の葉への支援金を
一万両追加しましょう

おおーそりや名案だ
わしも出しますぞ！

この外道……

ズッ



ズボッ

物凄い腰の動きじゃのお
淫欲に身を任せるとは
恥知らずな女だ

あっ

ブルッ

ズボッ

早くっ

ブルッ

ズボッ

それから私は

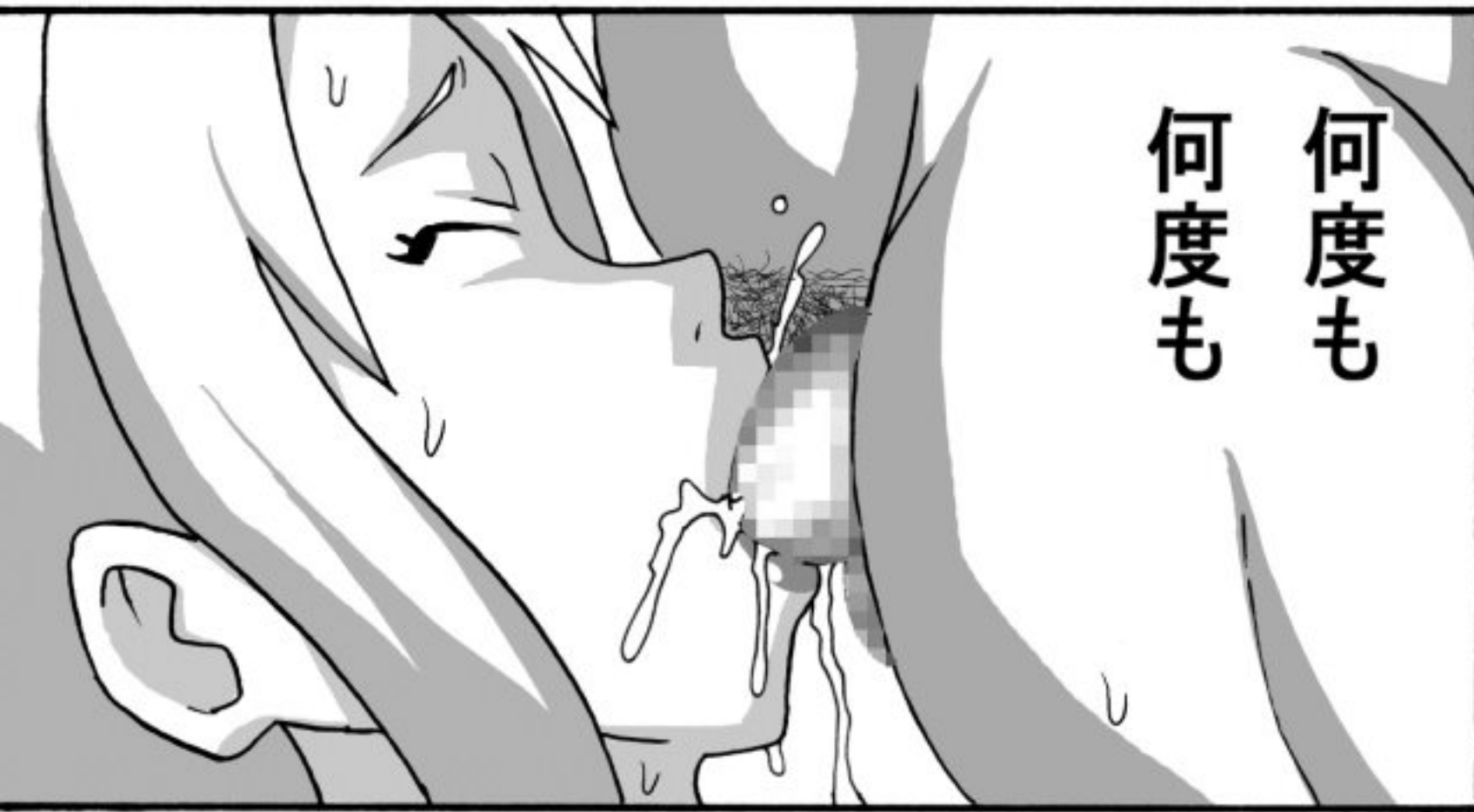
男根にむしゃぶりつき

大名達の上で淫らに
腰を振り続けた



そんな私の姿に興奮したのか大名たちは
奪い合うように私を犯し続ける

何度も
何度も



そして二十回目の
膣内射精とともに





ビュッ

イタタタッ

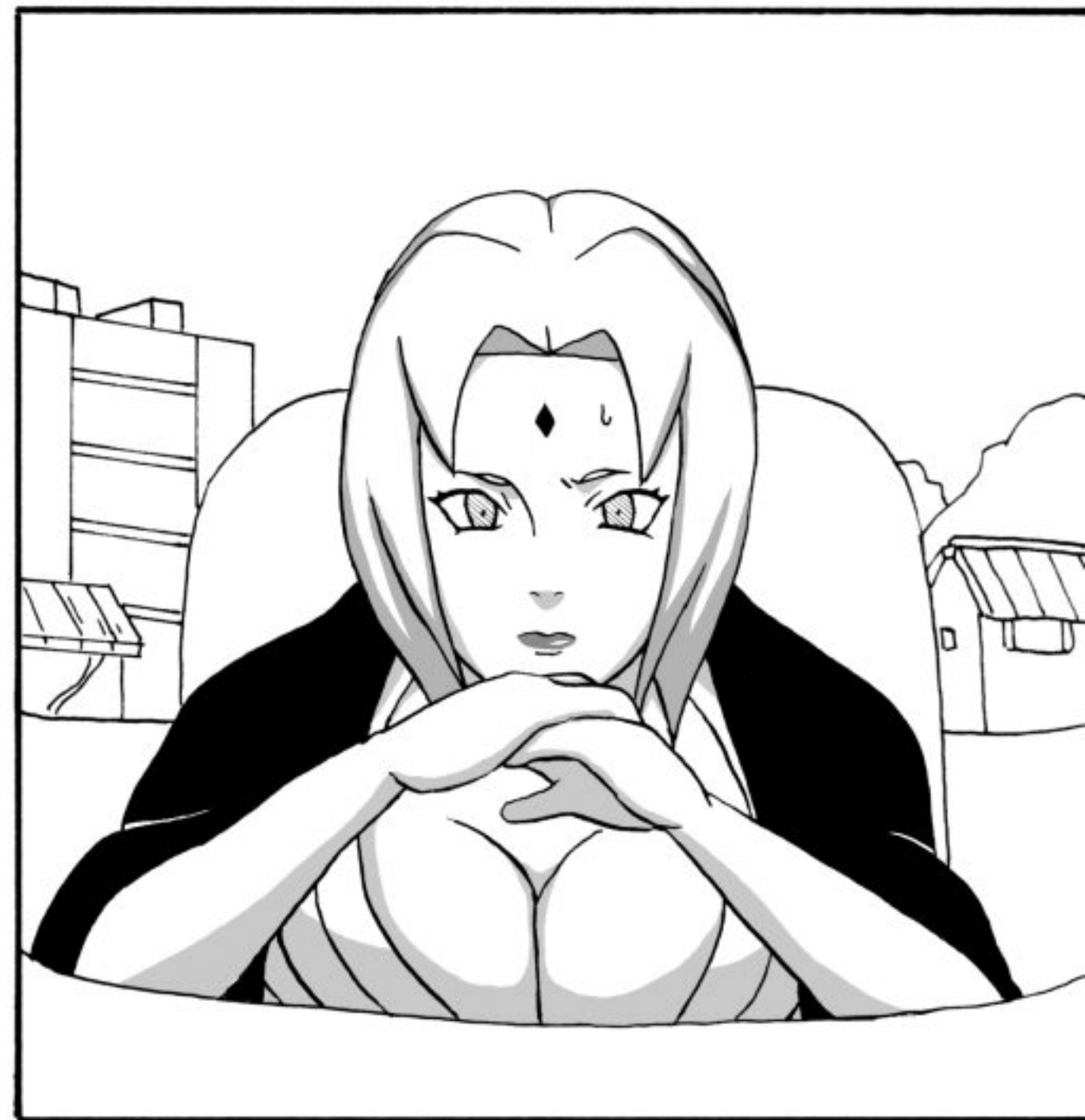
ドッ

私は絶頂を
迎えた

ふう〜さすがに
もう出ませんよ
勝負は引き分けですね

しかし想像以上の
上玉でしたな
支援金は少々高く
つきましたが・・・

まあ最強のくのーと
やれたんですから
安いもんでしょ



お買い上げありがとうございました！

こんにちは入稿一時間前のなるほどです。

おかげさまで今回もどうにか完成いたしました。

ギリギリではありましたが基本的にスケジュール通り

進んだので冬も受かってればこの調子で作業したいですね。

ところで今回初の綱手陵辱本でしたが、いかがでしたでしょうか？

いつも怖い綱手様ですが木の葉の里のためなら

どんな事でも耐える・・・そんな感じで作ってみました。

ナルトとの絡みは大体描いたので

次回はヒナタとかその辺も

陵辱モノで描いてみようかと

思っています。

ご感想などありましたら

気軽にメールくださいね！

なるほど





奥付

発行日 2011年8月14日

発行者 なるほど
アシスタント まう

印刷所 BRO 'S様

無断複製・無断転載・ネット上への
アップロードはご遠慮ください。

連絡先 <http://naruhodo1980.h.fc2.com/>

メール naruhodo1980@excite.co.jp